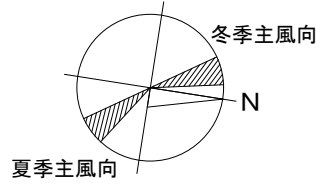
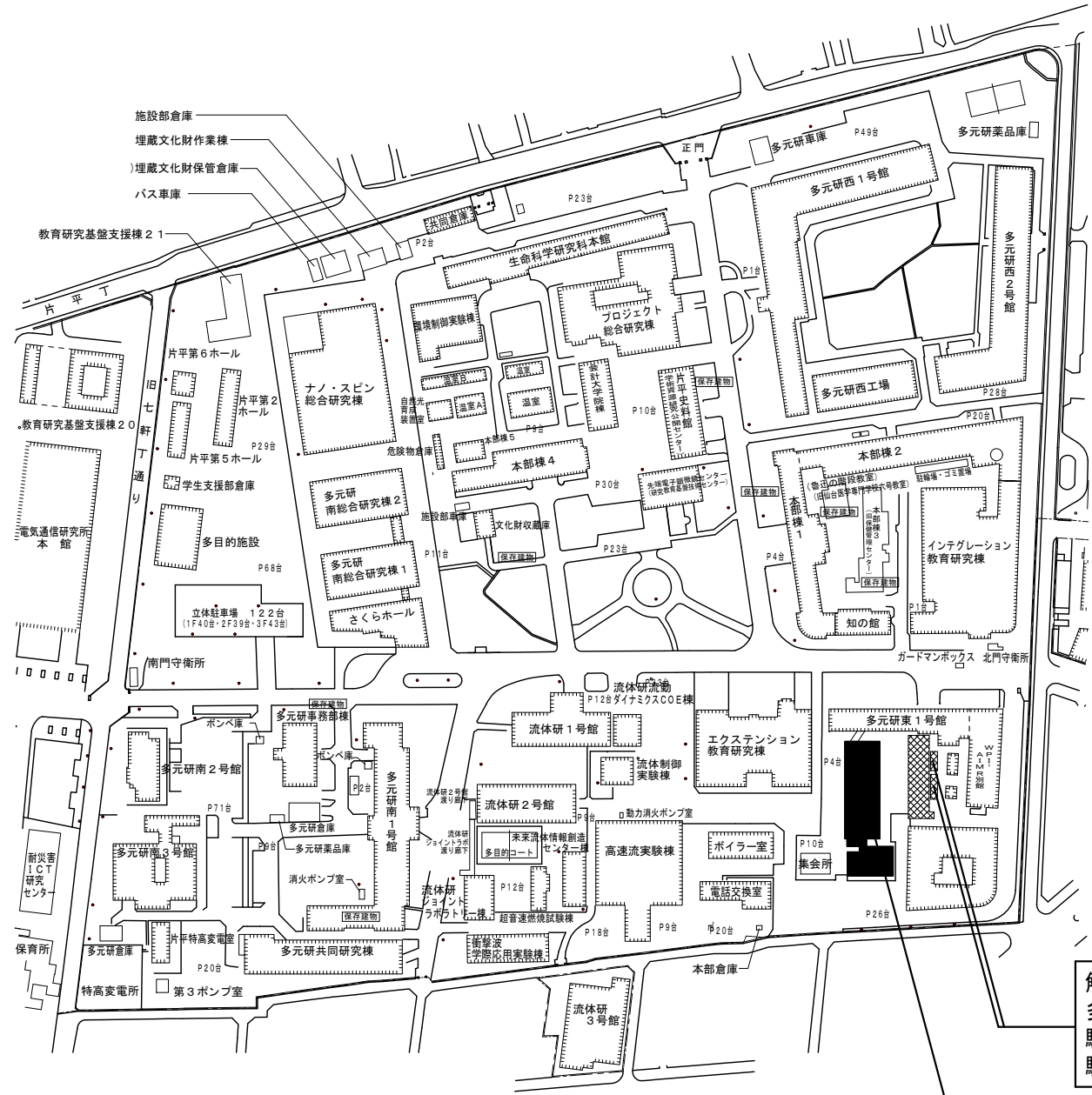


# 《工事概要》 東北大学（片平）実験研究棟（多元研東2号館等）改修その他機械設備工事



- 凡例
- 改修建物
  - 解体建物
  - 既存建物



- 解体建物  
多元研東3号館  
駐輪場A  
駐輪場B
- 改修建物  
多元研東2号館

## 【事業概要】

- ・本建物を再生整備・機能集約することで「世界トップレベルのハイブリッド材料の創製とそのプロセス加工技術」及び「次世代半導体製造技術開発」を加速化させ、素材工学・科学計測・反応化学等の共創拠点とすることを目的としている
- ・実験室の狭隘化や建物の劣化、ライフラインの老朽化、陳腐化した施設の研究環境改善を図る。
- ・NearlyZEB化を行い、省エネルギー化やカーボンニュートラルに資する施設として整備する。

## 【建物概要】

- 建物名称：多元研東2号館（改修）  
 構造：鉄筋コンクリート造  
 階数：地上4階建て  
 建築面積：855㎡  
 延べ面積：2,702㎡
- 建物名称：多元研東3号館（解体）  
 構造：鉄筋コンクリート造  
 階数：地上2階建て  
 建築面積：329㎡  
 延べ面積：666㎡

## 【工事概要】

- 工事場所：宮城県仙台市青葉区片平2丁目1番1号  
 （東北大学片平団地構内）  
 完成期限：2025年3月31日  
 財政法の定めによる承認を得た後に2025年11月28日まで延長予定。

## 工事種目

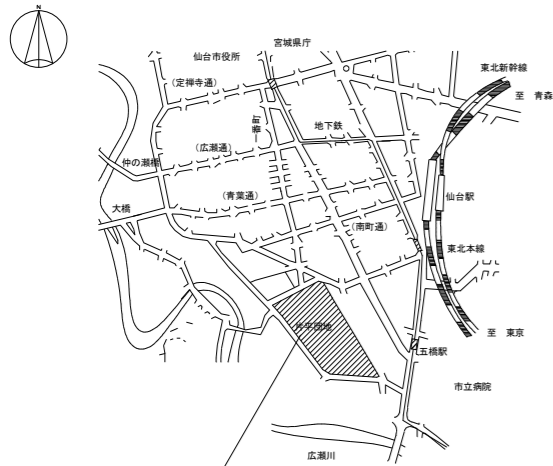
- ・空気調和設備  
空冷ヒートポンプパッケージ形空調機 46台
- ・換気設備  
全熱交換器形換気扇 34台
- ・自動制御設備
- ・給排水衛生設備
- ・都市ガス設備
- ・消火設備（屋内消火栓）
- ・特殊ガス設備（ヘリウム回収・窒素・アルゴン・圧縮空気）
- ・屋外配管（給水・排水・都市ガス・消火管）
- ・クリーンルーム設備
- ・撤去工事

## 【別途工事】

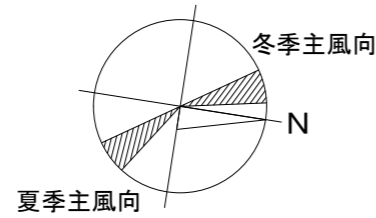
- 建築工事 一式
- 電気設備工事 一式

## 【施工条件】

- ・工事期間中、大学行事及び入試等により工事の中止（予定日数15日程度）及び騒音・振動作業の発生に対する制限がある。具体的な日時については監督職員との協議による。
- ・本工事現場の一部は土壤汚染対策法上の形質変更時要届出区域に指定されており、土地の形質の変更（切り土・根切り等の掘削作業）及び汚染土壌の処分は、土壤汚染対策法に準拠して実施すること。
- ・工事着手は下記日程より可能とする。  
 仮囲い等の仮設工事及び改修工事・とりこわし工事  
 2025年2月3日（月）以降  
 土壤汚染対策法上の形質の変更が生じる作業（掘削など）  
 2025年3月17日（月）以降



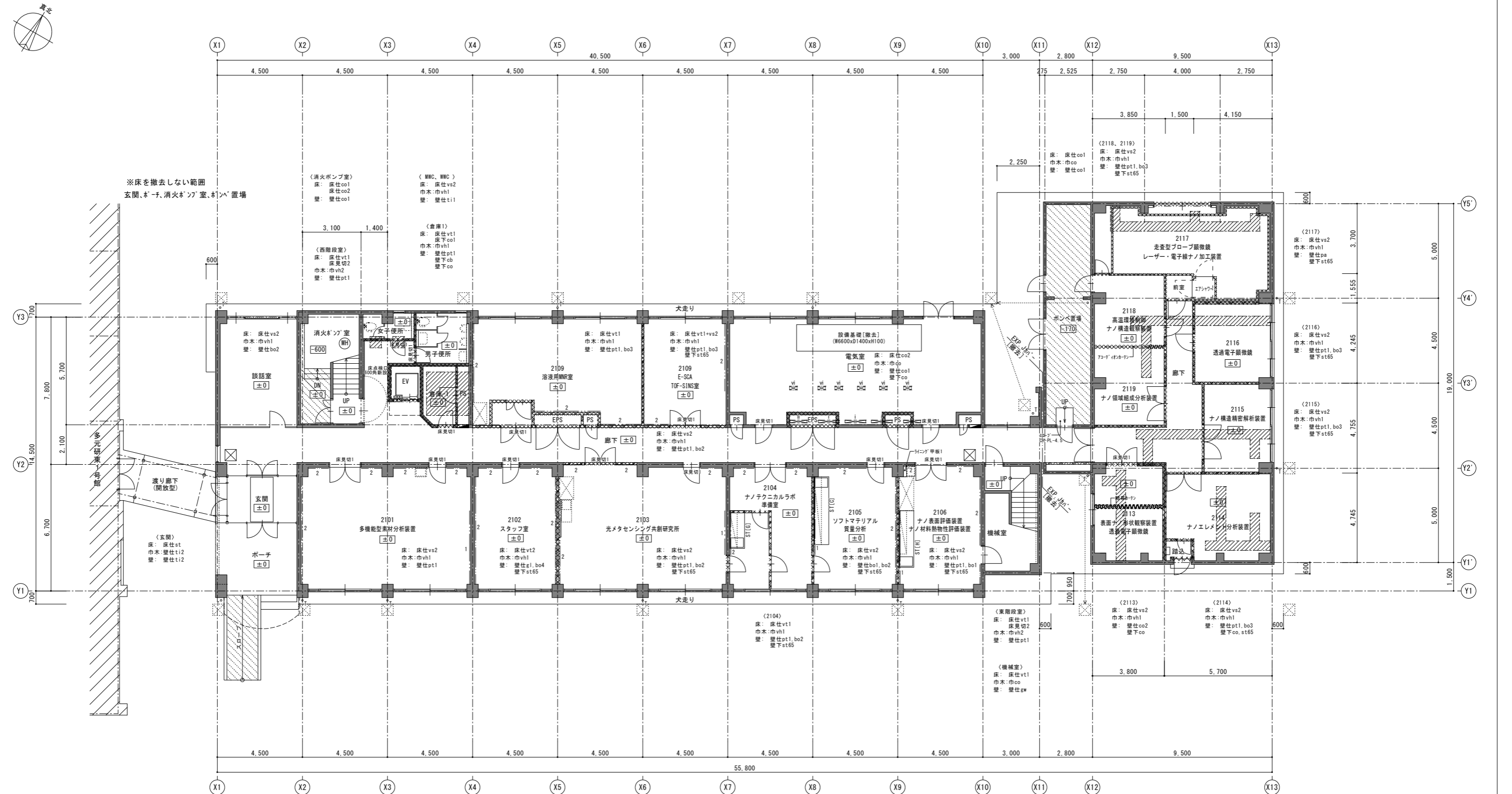
工事場所  
宮城県仙台市青葉区片平2-1-1  
(東北大学片平団地内)



工事建物：(119)多元研東3号館  
(解体建物) 1925. R2.  
666㎡  
(解体建物) 駐輪場A S1. 14.7㎡  
(解体建物) 駐輪場B S1. 19.6㎡

工事建物：(322)多元研東2号館  
(改修建物) 1984. R4.  
2,702㎡

設計名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務				工事名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他工事				縮尺 A1:1/1200 A3:1/2400		図面番号 A-01	
図面名称 案内図、配置図				2024年度				図面番号 A-01		A-01	
編 尺	年 月	設計番号	図面番号	部 長	次 長	課 長	課長補佐	係 長	担 当	一 級 建 築 士 登 録 番 号 第 323346号	通し番号 11/107
SOWA 相和技術研究所 1級建築士第284436号 森沼 直幸				東北大学 施設部				木 村 栄 戸 大 山 石 谷 高 橋 成 田	大山 直人		

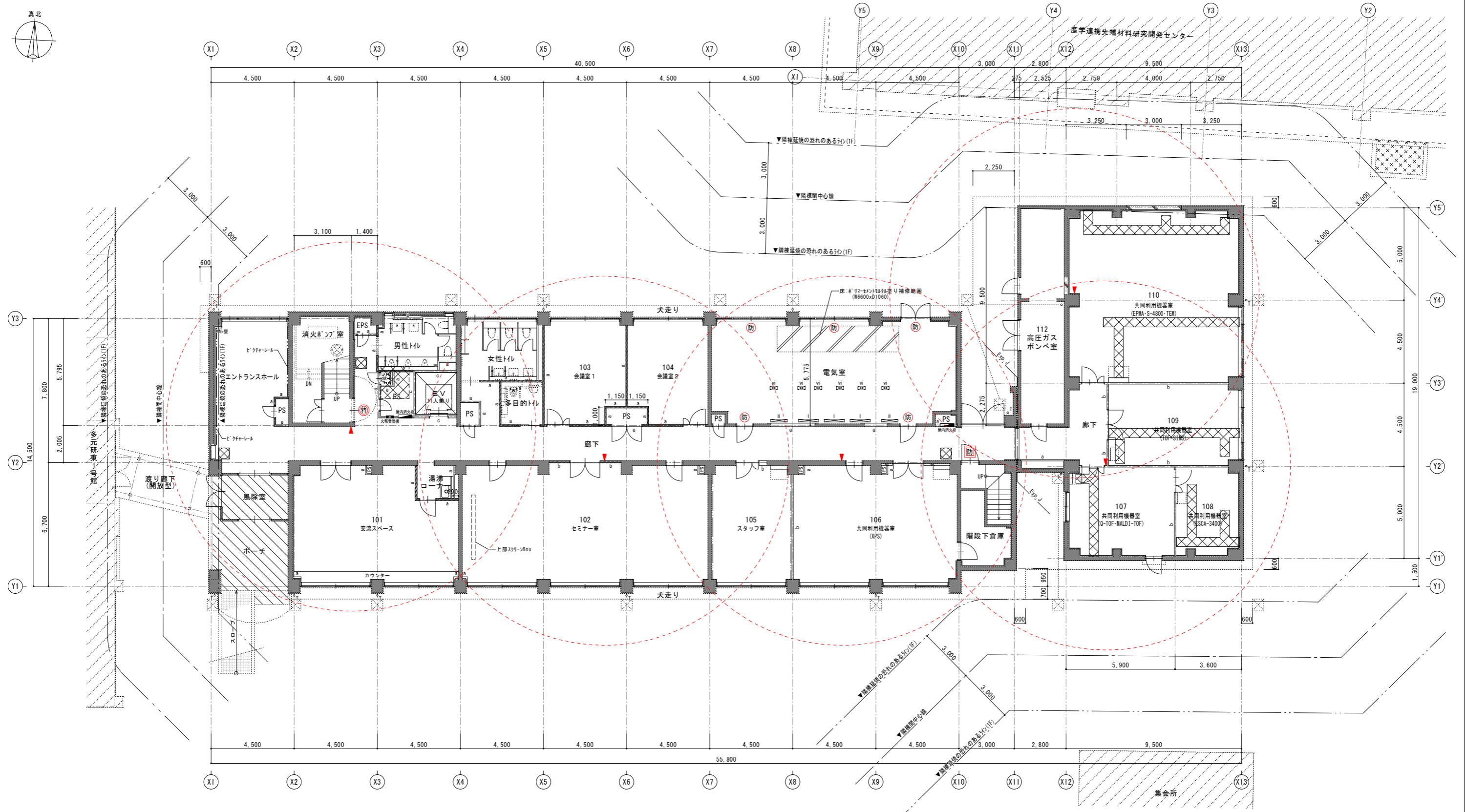


撤去記号凡例	※特記なき場合は既存のまま	床仕vt1	ビニル床材 t2.0 (73%含有)	壁下st**	軽量鉄骨壁下地 **は幅を示す	SUS流しI	#1200x550xH800	床357 (W1100xH150)【撤去】	357甲種1	SUS甲種 t1.0	ST[N]	4000x750xh800, 流し690x850xh150	-
	床仕上を撤去しない範囲を示す	床仕vt2	ビニル床材 t2.0			SUS357	#600x550xH620	床357 (W900xH150)【撤去】	357甲種2	357甲種 t25	ST[O]	3000x750xh800, 流し690x850xh150	-
	床を部分撤去する範囲を示す	床仕co1	コンクリート直均し	壁仕上	床床口	SUS製床床口 口600		床357 (W700xH300)【撤去】	357甲種	軽量鉄骨壁下地+GB-R t12.5 EP塗 W900xH1100	ST[P]	2200x750xh800, 流し690x500xh150	-
	間仕切りを撤去する部分を示す	床仕co2	防塵塗床	壁仕co1	打放し	室名札	室名札 779x82 W300xH100(突出型)	床357 (W700xH150)【撤去】	床見切1	SUS目地棒 3x12	ST[Q]	2000x750xh800, 流し690x500xh150 (SUS張り)	-
	床下地	床仕tc	357-ベア t6.5	壁仕co2	加貼り			床357 (W600xH150)【撤去】	床見切2	SUS製/スリット W35 (73x15x1.5付)			
	床下co1	コンクリート(増打ちt15)	床仕st	壁仕bo1	EP塗		床コンクリート入り位置を示す	床357 (W400xH200)【撤去】	床見切3	7x35目地 W35			
	床下co2	357-コンクリート t250		壁仕bo2	GB-R t12.9 EP塗			床357 (W400xH150)【撤去】					
	床下mo1	鉄骨塗	巾木	壁仕bo3	GB-R t12.5+12.5 EP塗			床357 (W400xH150)【撤去】					
	床仕上	鉄骨塗(防塵処理)	巾木	壁仕bo4	GB-R t12.5+12.5+加貼り								
	床仕mo1	鉄骨塗	巾木	壁仕gl	GB-R t9(GL工法)+加貼り								

**凡例**

- 鉄筋コンクリート
- コンクリートブロック
- 軽量鉄骨間仕切り壁
- 柵板 D400 天端=FL+2025
- ドア枠

設計名称: 東北大学(片平)実験棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務  
 図面名称: 多元研東2号館【改修前】1階平面図  
 縮尺: 2024年度  
 設計者: 相和技術研究所  
 施工名称: 東北大学(片平)実験棟(多元研東2号館等)改修その他工事  
 図面番号: A-005  
 設計者: 木村 大 山 石 谷 高 橋 成 田  
 登録番号: 第 323346号  
 1級建築士 大山 直人  
 015/107

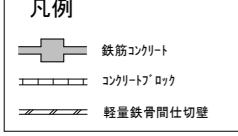


改修凡例	-----	既存のままの部分を示す	床スラブt155 新設範囲を示す	○T	SUS製バンドレスφ100	VI	床開口【新設】(W400xH150)	---	建物中心線、隣棟間中心線
	■	鉄筋コンクリート壁 (RC壁)【既存のまま】を示す	ノンスリップ床材新設範囲を示す	▲	消火器ボックス (床置型)			---	延焼のおそれのある部分
	■	鉄筋コンクリート壁 (RC壁)【新設】を示す		■	屋内消火栓 (機械設備工事)			防	(壁・窓) 常時閉鎖式 防火設備 (遮煙性能を有する構造)
	a	軽量鉄骨間仕切壁 (LGS壁)	---	■	電気盤 (電気設備工事)			防	(面・窓) 常時閉鎖式 防火設備 (遮煙性能を有する構造)
	b	軽量鉄骨間仕切壁 (LGS壁・1h耐火: 防火上主要な間仕切壁)	■	■	床開口【新設】(W1100xH150)			防	(面・窓) 常時閉鎖式 防火設備 (遮煙性能を有する構造)
	c	軽量鉄骨間仕切壁 (LGS壁・1h耐火: EV昇降路周囲)	■	■	床開口【新設】(W900xH150)			防	(面・窓) 常時閉鎖式 防火設備 (遮煙性能を有する構造)
		グラスウールt50 24K充填 (遮音)	○RD1	■	床開口【新設】(W700xH300)			防	(面・窓) 常時閉鎖式 防火設備 (遮煙性能を有する構造)
		グラスウールt50 24K充填 (断熱)	○RD2	■	床開口【新設】(W700xH150)			防	(面・窓) 常時閉鎖式 防火設備 (遮煙性能を有する構造)
			○RD3	■	床開口【新設】(W600xH150)			防	(面・窓) 常時閉鎖式 防火設備 (遮煙性能を有する構造)
			○RD4	■	床開口【新設】(W400xH200)			防	(面・窓) 常時閉鎖式 防火設備 (遮煙性能を有する構造)

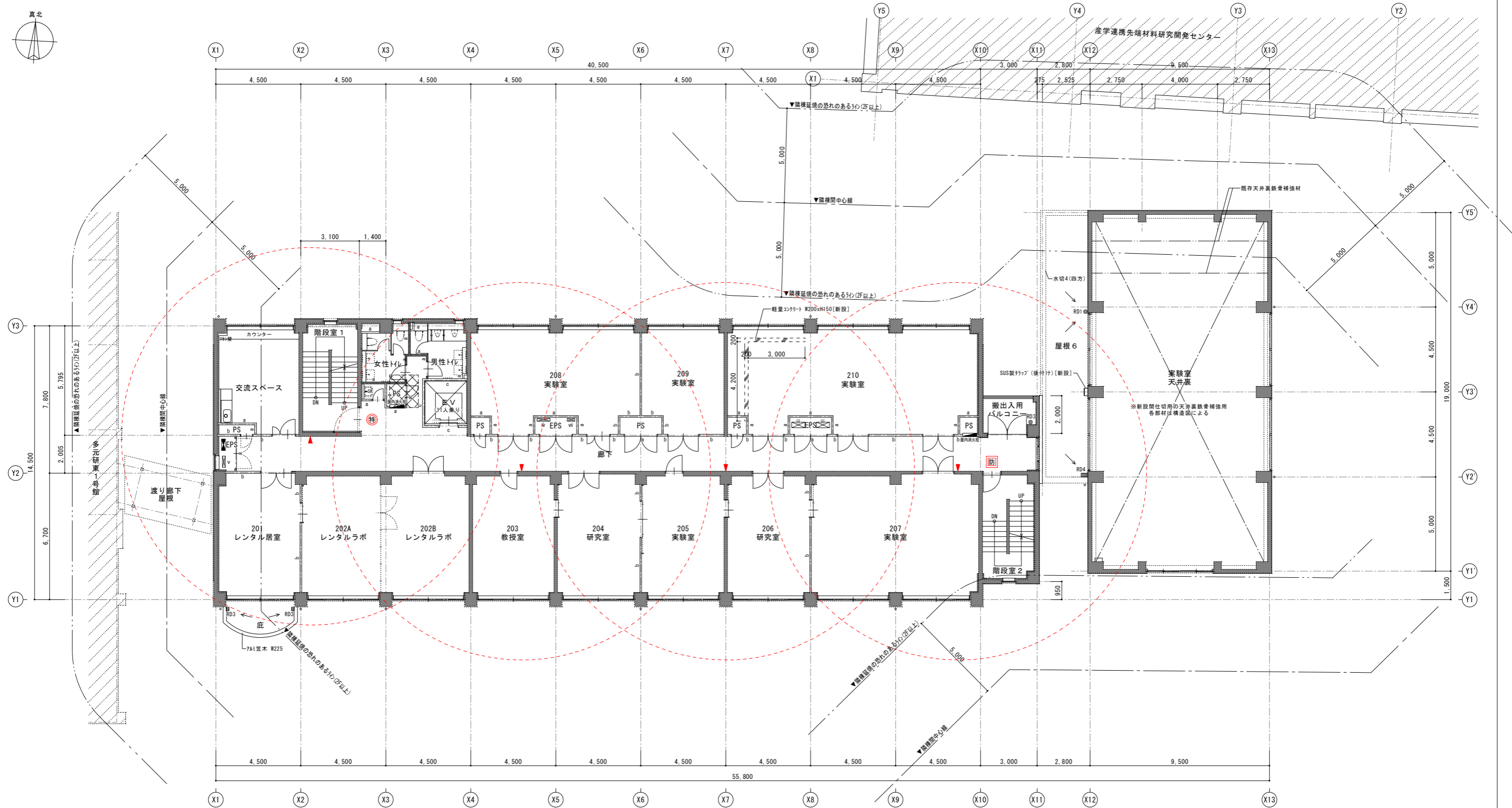
設計名称	東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務		工事名称	東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他工事		縮尺	A1:1/100 A3:1/200	図面番号	A-006		
図面名称	多元研東2号館【改修後】1階平面図		図面名称	多元研東2号館【改修後】1階平面図		縮尺	A1:1/100 A3:1/200	図面番号	A-006		
縮尺	年月	設計者	縮尺	年月	設計者	縮尺	A1:1/100 A3:1/200	図面番号	A-006		
SOWA 相和技術研究所			SOWA 相和技術研究所			SOWA 相和技術研究所			SOWA 相和技術研究所		
東北大学 施設部			東北大学 施設部			東北大学 施設部			東北大学 施設部		
木村 栄			木村 栄			木村 栄			木村 栄		
戸田 大			戸田 大			戸田 大			戸田 大		
石谷 高			石谷 高			石谷 高			石谷 高		
橋本 成			橋本 成			橋本 成			橋本 成		
田中 直			田中 直			田中 直			田中 直		



※特記なき場合は既存のまま	床仕vt1	ビニル床材 t2.0 (73%含有)	壁下st**	軽量鉄骨壁下地 **は幅を示す	SUS流しI	#1200x550xH800		床A37 (W1100xH150) [撤去]	5/200 甲種1	SUS甲種 t1.0	ST[N]	4000x750xh800, 流し690x850xh150	-
床仕上を撤去しない範囲を示す	床仕vt2	ビニル床材 t2.0			SUS200	#600x550xH620		床A37 (W900xH150) [撤去]	5/200 甲種2	73% 甲種 t25	ST[G]	3000x750xh800, 流し690x850xh150	-
床を部分撤去する範囲を示す	床下co1	コンクリート直均し	壁仕上		床下床口	SUS製床下床口 口600		床A37 (W700xH300) [撤去]	5/200	軽量鉄骨壁下地+GB-R t12.5 EP塗 W900xH1100	ST[P]	2200x750xh800, 流し690x500xh150	-
間仕切りを撤去する部分を示す	床下co2	防塵塗床	壁仕co1	打放し	室名札	室名札 73%製 W300xH100(突出型)		床A37 (W700xH150) [撤去]	床見切1	SUS目地棒 3x12	ST[G]	2000x750xh800, 流し690x500xh150 (SUS張り)	-
	床仕tc	3/8x-1/2 t6.5	壁仕co2	GB-R t12.5 EP塗				床A37 (W600xH150) [撤去]	床見切2	SUS製/スリット W35 (73%スリット付)		面積 27x75 (Nは本数) 上部:天端=FL+2025 下部:下端=FL-1500	
	床仕st	御影石貼り (73%仕上)	壁仕bo1	GB-R t12.5 EP塗 (73%含有)		床コクリト付+入れ位置を示す		床A37 (W400xH200) [撤去]	床見切3	73%見切 W35			
	床下co1	コンクリート(増打ちt15)	壁仕bo2	GB-R t12.5 EP塗				床A37 (W400xH150) [撤去]					
	床下co2	3/8x-1/2 t250	壁仕bo3	GB-R t12.5+12.5 EP塗									
	床下mo1	鉄骨塗	壁仕bo4	GB-R t12.5+12.5+打放し									
	床仕上	鉄骨塗(防塵処理)	壁仕gl	GB-R t9 (GL工法)+打放し									
	床仕vs1	ビニル床シート(溶接工法)t2.0 (73%含有)	壁仕gw	GW-B t25 (1/2止)									
	床仕vs2	ビニル床シート(溶接工法)t2.0	壁仕pa	硬質発泡ポリウレタン t42 (両面3層+断熱t0.4)									
	床仕vs3	ビニル床シート(溶接工法)t2.0+塗床	壁仕ti1	陶器質100角タイル張り									
	床仕vs4	ビニル床シート t2.5 (防汚)	壁仕ti2	磁器質二丁掛タイル張り									



設計名称	東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務			工事名称	東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他工事			図面番号	A-007		
図面名称	多元研東2号館【改修前】2階平面図			図面名称	多元研東2号館【改修前】2階平面図			図面番号	A-007		
縮尺	年月	設計番号	図面番号	縮尺	年月	設計番号	図面番号	縮尺	年月	設計番号	
SOWA 相和技術研究所				東北大学 施設部				A1:1/100 A3:1/200			
1級建築士 第284436号 森田 直幸				木村 栄 戸大 山石 谷高 橋成 田				1級建築士 第323346号 大山 直人			



改修凡例	-----	既存のままの部分を示す	XXXX	床375 <sup>+</sup> t155 新設範囲を示す	○T	SUS製バンドレスφ100	VI	床開口【新設】(W400xH150)	-----	建物中心線、隣棟間中心線
	▬▬▬	鉄筋コンクリート壁 (RC壁)【既存のまま】を示す			▲	消火器ボックス (床置型)			-----	延焼のおそれのある部分
	▬▬▬	鉄筋コンクリート壁 (RC壁)【新設】を示す			■	屋内消火栓 (機械設備工事)		ハ	防	(壁・窓区画) 常時閉鎖式 防火設備 (異種用途区画) (遮煙性能を有する構造)
	a	軽量鉄骨間仕切壁 (LGS壁)	----	面棧 (仕様は詳細図による)	■	電気盤 (電気設備工事)			特	(面・壁区画) 随時閉鎖式・煙感連動式 特定防火設備 (異種用途区画) (遮煙性能を有する構造)
	b	軽量鉄骨間仕切壁 (LGS壁・1h耐火:防火上主要な間仕切壁)	☒	床下点検口600×600 (完全防水防臭型充填タイプ・鍵付)【新設】	I	床開口【新設】(W1100xH150)			防	(壁・窓区画) 随時閉鎖式・煙または熱感連動式 防火設備 (異種用途区画) (遮煙性能を有する構造)
	c	軽量鉄骨間仕切壁 (LGS壁・1h耐火:EV昇降路周囲)	---	タラップ:W400 φ19 ステンレス製 (ノンスリップ、あと施工タイプ)【新設】	II	床開口【新設】(W900xH150)				
		グラスウール t50 24K充填 (遮音)	○RD1	改修用ルーフトレンφ100用+縦引き用ドレンストレーナ【新設】	III	床開口【新設】(W700xH300)				
		グラスウール t50 24K充填 (断熱)	○RD2	改修用ルーフトレンφ75用+縦引き用ドレンストレーナ【新設】	IV	床開口【新設】(W700xH150)				
			○RD3	改修用ルーフトレンφ65用+縦引き用ドレンストレーナ【新設】	V	床開口【新設】(W600xH150)				
			□□□RD4	改修用ルーフトレンφ100用+横引き用ドレンストレーナ【新設】	VI	床開口【新設】(W400xH200)				

設計名称	東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務		工事名称	東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他工事		縮尺	A1:1/100 A3:1/200	図面番号	A-008					
図面名称	多元研東2号館【改修後】2階平面図		図面名称	多元研東2号館【改修後】2階平面図		縮尺	A1:1/100 A3:1/200	図面番号	A-008					
縮尺	年月	設計番号	図面番号	2024年度		部長	次長	課長	課長補佐	係長	担当	一級建築士 登録番号 第 323346号 大山 直人	通し番号	018/107
SOWA 相和技術研究所		東北大学 施設部		木村 栄		戸大 山		石谷 高		橋成 田				

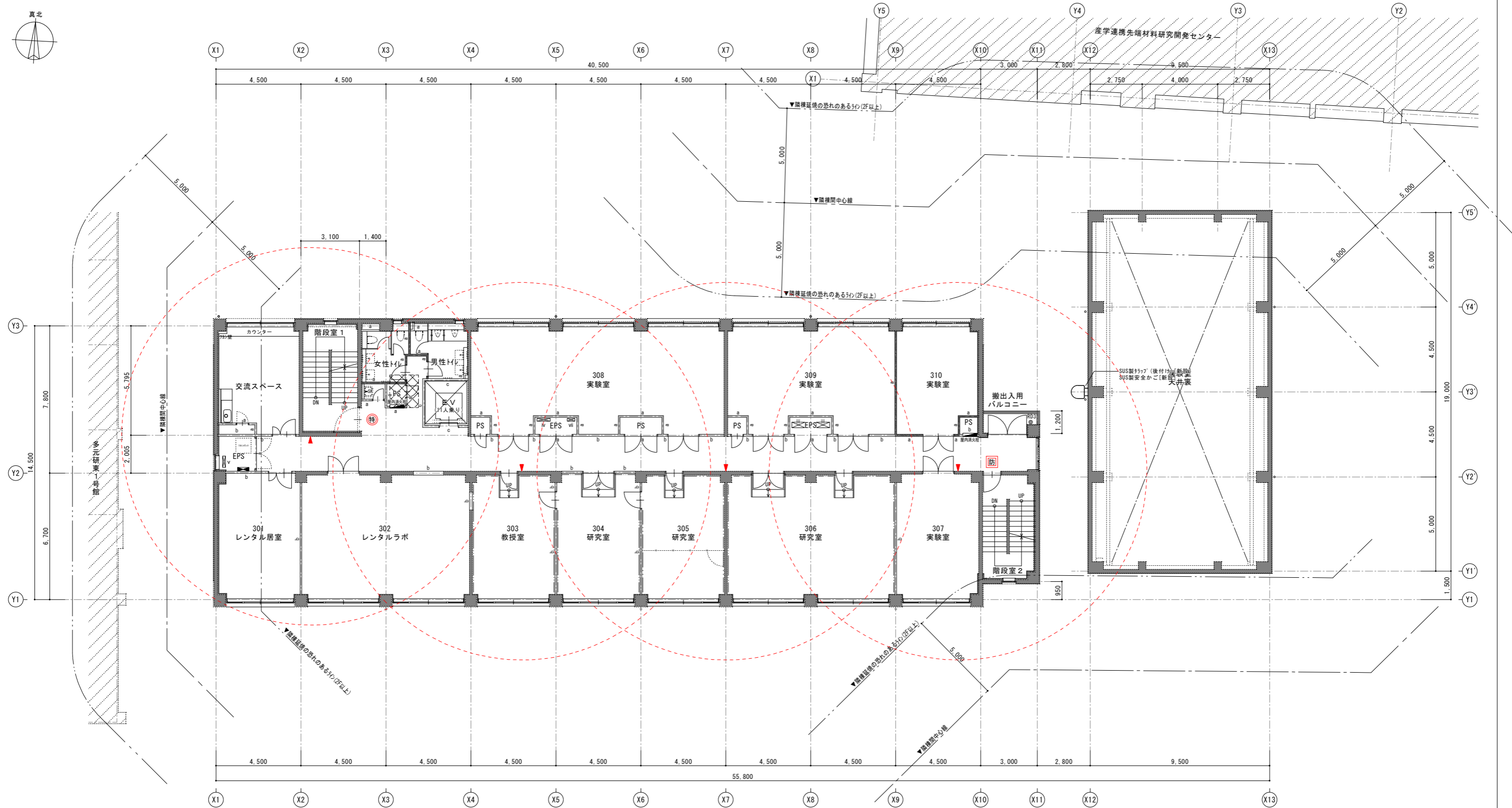


撤去記号凡例	※特記なき場合は既存のまま	床仕vt1	1'2床仕vt1 t2.0 (72x'スチ含有)	壁下st**	軽量鉄骨壁下地 **は幅を示す	SUS流し1	#1200x0550xH800	      	床仕vt1	4000x750xh800, 流し690x850xh150	ST[N]	4000x750xh800, 流し690x850xh150	—
	床仕上を撤去しない範囲を示す	床仕vt2	1'2床仕vt2 t2.0	壁仕上	SUS>>>	#600x0550xH620	床仕vt2		3000x750xh800, 流し690x850xh150	ST[G]	3000x750xh800, 流し690x850xh150	—	
	床を部分撤去する範囲を示す	床仕co1	コンクリート直均し	壁仕co1	打放し	SUS製床点検口 口600	床点検口		2200x750xh800, 流し690x500xh150	ST[P]	2200x750xh800, 流し690x500xh150	—	
	間仕切りを撤去する部分を示す	床仕co2	防塵塗床	壁仕co2	タタキ	壁名札	壁名札 77x77x厚 W300xH100(突出型)		床仕co2	SUS目地棒 3x12	ST[Q]	2000x750xh800, 流し690x500xh150 (SUS張り)	—
	床下地	床仕tc	タタキ t6.5	壁仕pt1	EP塗	—	床コクリト切り入れ位置を示す		床仕tc	SUS製/スリット W35 (77x12x1付)	—	—	—
	床下co1	床仕st	御影石貼り (7'5'仕仕上)	壁仕bo1	GB-R t12x9 EP塗	—	—		床下co1	7x3見切 W35	—	—	—
	床下co2	床仕mo1	コンクリート (増打ちt15)	壁仕bo2	GB-R t12x9 EP塗	R01	鋼鉄製R-7'レイズレナー横引きφ100用		床下co2	—	—	—	—
	床下mo1	床仕vs1	タタキ塗	壁仕bo3	GB-R t12.5x12.5 EP塗	R02	鋼鉄製R-7'レイズレナー横引きφ75用		床下mo1	—	—	—	—
	床仕上	床仕vs2	タタキ塗	壁仕bo4	GB-R t12.5x12.5+タタキ	R03	鋼鉄製R-7'レイズレナー横引きφ65用		床仕上	—	—	—	—
	床仕vs1	床仕vs3	1'2床仕vt1 (溶接工法) t2.0 (72x'スチ含有)	壁仕gl	GB-R t9 (GL工法)+タタキ	R04	鋼鉄製R-7'レイズレナー横引きφ100用		床仕vs1	—	—	—	—

**凡例**

- 鉄筋コンクリート
- コンクリートブロック
- 軽量鉄骨間仕切り壁
- 柵板 D400 天端=FL+2025
- ドレンパイプ

設計名称: 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務  
 図面名称: 多元研東2号館【改修前】3階平面図  
 縮尺: 2024年度  
 設計者: 相和技術研究所  
 図面番号: A1:1/100, A3:1/200  
 工事名称: 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他工事  
 図面名称: 多元研東2号館【改修前】3階平面図  
 縮尺: 2024年度  
 設計者: 相和技術研究所  
 図面番号: A1:1/100, A3:1/200  
 実施者: 東北大学 施設部  
 担当: 木村 栄 戸大 山石 谷高 橋成 田  
 登録番号: 第 323346号  
 通し番号: 019/107



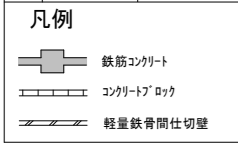
改修凡例	-----	既存のままの部分を示す	XXXX	床375 <sup>a</sup> t155 新設範囲を示す	○T	SUS製バンドレスφ100	VI	床開口【新設】(W400xH150)	---	建物中心線、階段間中心線
	▬	鉄筋コンクリート壁 (RC壁)【既存のまま】を示す			▲	消火器ボックス (床置型)			---	延焼のおそれのある部分
	▬	鉄筋コンクリート壁 (RC壁)【新設】を示す			■	屋内消火栓 (機械設備工事)		ハ	防	(壁・窓区画) 常時閉鎖式 防火設備 (異種用途区画) (遮煙性能を有する構造)
	a	軽量鉄骨間仕切壁 (LGS壁)	----	面棧 (仕様は詳細図による)	■	電気盤 (電気設備工事)			特	(面・壁区画) 随時閉鎖式・煙感連動式 特定防火設備 (異種用途区画) (遮煙性能を有する構造)
	b	軽量鉄骨間仕切壁 (LGS壁・1h耐火:防火上主要な間仕切壁)	☒	床下点検口600×600 (完全防水防臭型充填タイプ・鍵付)【新設】	I	床開口【新設】(W1100xH150)			防	(壁・窓区画) 随時閉鎖式・煙または熱感連動式 防火設備 (異種用途区画) (遮煙性能を有する構造)
	c	軽量鉄骨間仕切壁 (LGS壁・1h耐火:EV昇降路周囲)	---	タラップ:W400 φ19 ステンレス製 (ノンスリップ、あと施工タイプ)【新設】	II	床開口【新設】(W900xH150)				
		グラスウール t50 24K充填 (遮音)	○RD1	改修用ルーフトレンφ100用+縦引き用ドレンストレーナ【新設】	III	床開口【新設】(W700xH300)				
		グラスウール t50 24K充填 (断熱)	○RD2	改修用ルーフトレンφ75用+縦引き用ドレンストレーナ【新設】	IV	床開口【新設】(W700xH150)				
			○RD3	改修用ルーフトレンφ65用+縦引き用ドレンストレーナ【新設】	V	床開口【新設】(W600xH150)				
			□RD4	改修用ルーフトレンφ100用+縦引き用ドレンストレーナ【新設】	VI	床開口【新設】(W400xH200)				

設計名称	東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務		工事名称	東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他工事		縮尺	A1:1/100 A3:1/200	図面番号	A-010
図面名称	多元研東2号館【改修後】3階平面図		図面名称	多元研東2号館【改修後】3階平面図		2024年度			
縮尺	年月	設計番号	図面番号	部長	次長	課長	課長補佐	係長	担当
SOWA 相和技術研究所		1級建築士 第284436号 森沼 直幸		東北大学 施設部		木村	大戸	大山	石谷
1級建築士 第284436号 森沼 直幸		1級建築士 第284436号 森沼 直幸		1級建築士 第284436号 森沼 直幸		1級建築士 第284436号 森沼 直幸		1級建築士 第284436号 森沼 直幸	
1級建築士 第284436号 森沼 直幸		1級建築士 第284436号 森沼 直幸		1級建築士 第284436号 森沼 直幸		1級建築士 第284436号 森沼 直幸		1級建築士 第284436号 森沼 直幸	

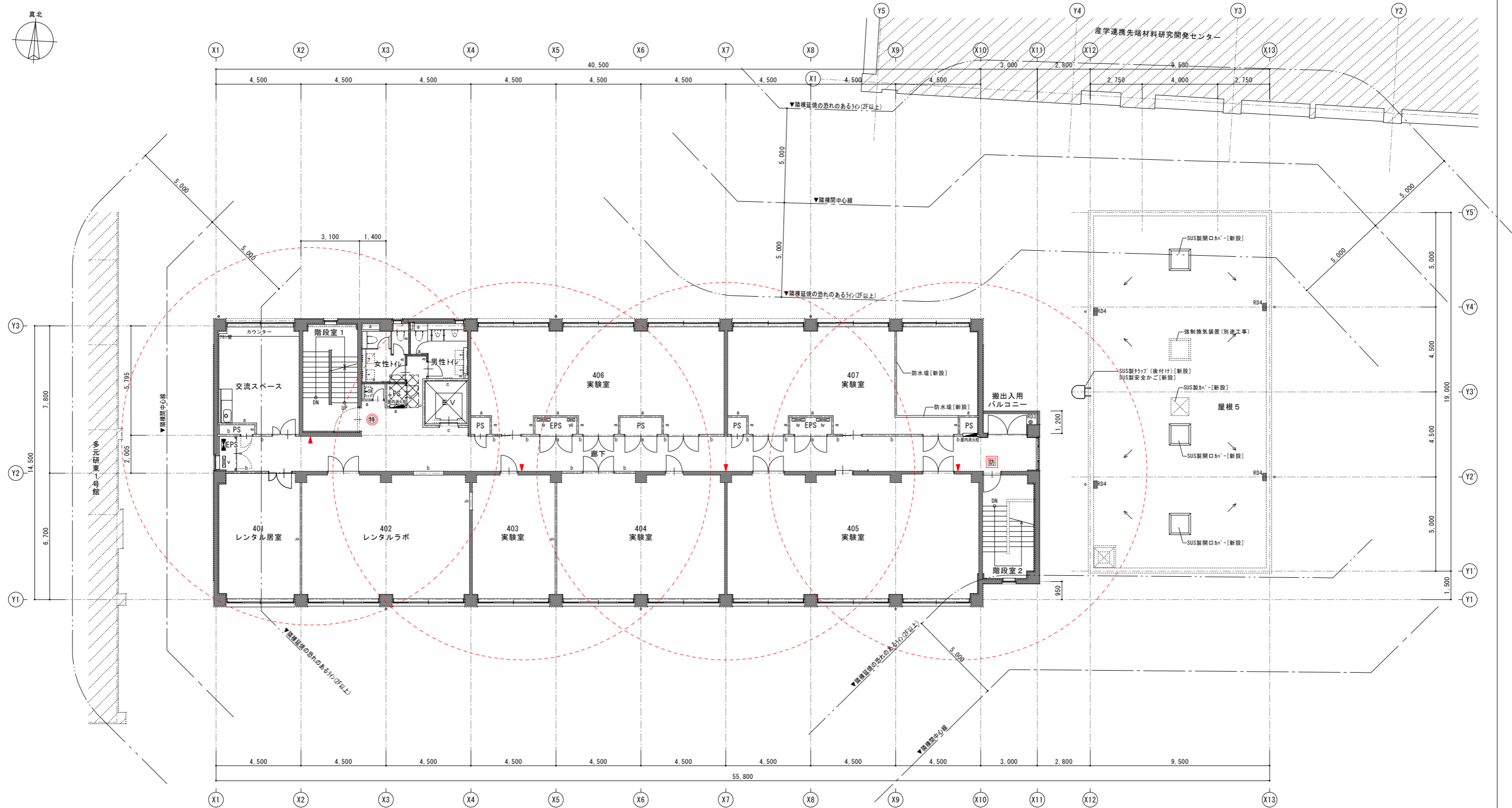




※特記なき場合は既存のまま	床仕vt1	t2.0床仕vt1 t2.0 (72x150)	壁下st**	軽量鉄骨壁下地 **は幅を示す	SUS流し1	#1200D550xH800	床A37' (W1100xH150) [撤去]	床A37' 甲種1	SUS甲種 t1.0	ST[N]	4000x750xh800, 流しL690x850xh150	1
床仕上を撤去しない範囲を示す	床仕vt2	t2.0床仕vt2 t2.0	壁仕上		SUSコブ	#600x550xH620	床A37' (W900xH150) [撤去]	床A37' 甲種2	72x150 甲種 t25	ST[G]	3000x750xh800, 流しL690x850xh150	2
床を部分撤去する範囲を示す	床仕co1	コンクリート直均し	壁仕上		床点検口	SUS製床点検口 口600	床A37' (W700xH300) [撤去]	床A37' 甲種3	軽量鉄骨壁下地+GB-R t12.5 EP塗 W900xH1100	ST[P]	2200x750xh800, 流しL690x850xh150	1
間仕切りを撤去する部分を示す	床仕co2	防塵塗床	壁仕上		壁仕上	壁名札	床A37' (W700xH150) [撤去]	床見切1	SUS目地棒 3x12	ST[Q]	2000x750xh800, 流しL690x850xh150 (SUS張り)	1
	床仕to	タタキ t6.5	壁仕co1	打放し		壁名札	床A37' (W600xH150) [撤去]	床見切2	SUS製ノリクリ W35 (72x150付)		面積 27x75 (Nは本数) 上部:天端=FL+2025 下部:下地=FL+1500	
	床仕st	御影石貼り (72x150仕上)	壁仕co2	EP塗		壁名札	床A37' (W400xH200) [撤去]	床見切3	72x150 甲種 W35			
床下地			壁仕bo1	GB-R t12.9 EP塗 (72x150仕上)		壁名札	床A37' (W400xH150) [撤去]					
床下co1	コンクリート(増打ちt15)		壁仕bo2	GB-R t12.9 EP塗		壁名札						
床下co2	コンクリート t250	巾木	壁仕bo3	GB-R t12.5+12.5 EP塗		壁名札						
床下mo1	タタキ塗	巾木	壁仕bo4	GB-R t12.5+12.5+30x貼り		壁名札						
床仕上			壁仕g1	GB-R t9 (GL工法)+30x貼り		壁名札						
床仕mo1	タタキ(防塵処理)		壁仕gw	GW-B t25 (15x止)		壁名札						
床仕vs1	t2.0床仕vt(溶接工法)t2.0 (72x150仕上)	壁下地	壁仕pa	硬質発泡ポリウレタン t42 (両面30x鋼板t0.4)		壁名札						
床仕vs2	t2.0床仕vt(溶接工法)t2.0	壁下co	壁仕ti1	陶質100角タタキ張り		壁名札						
床仕vs3	t2.0床仕vt(溶接工法)t2.0+塗床	壁下cb	壁仕ti2	磁器質二丁掛タタキ張り		壁名札						
床仕vs4	t2.0床仕vt t2.5(防汚)	壁下mo1				壁名札						

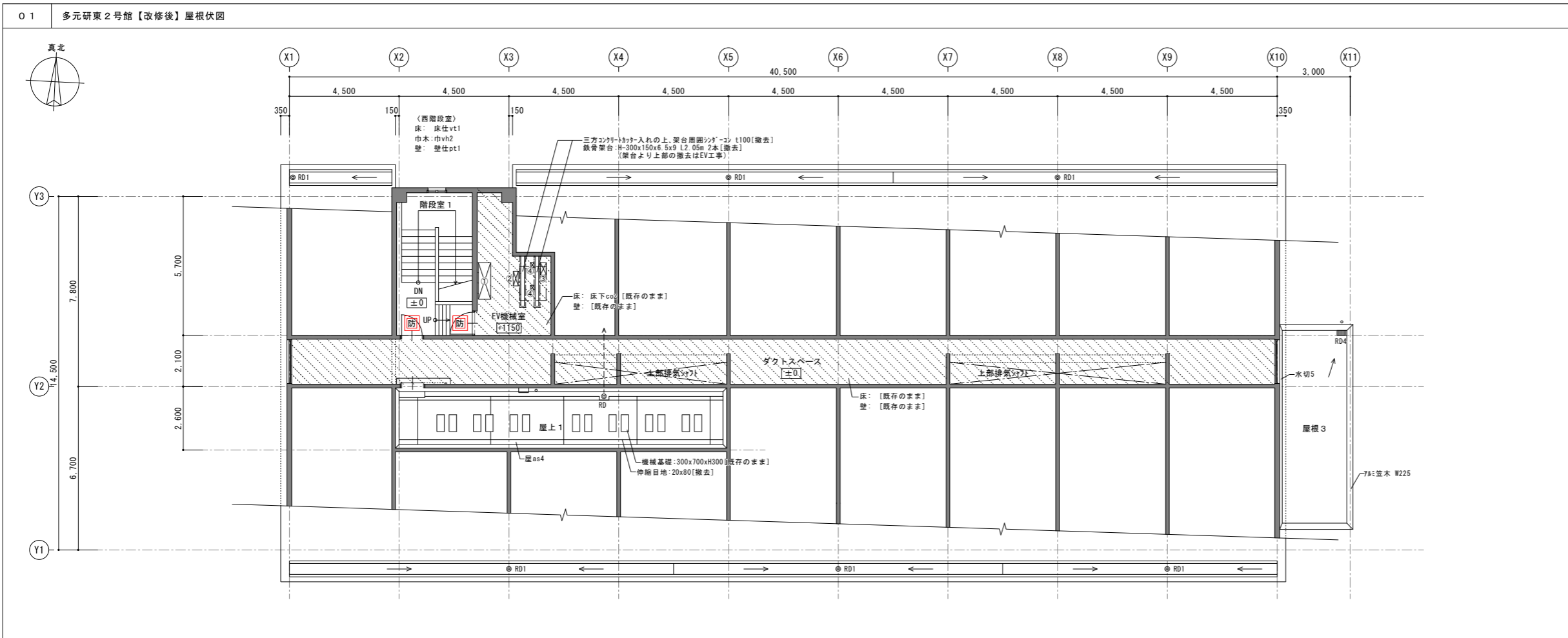


設計名称	東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務			工事名称	東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他工事			図面番号	A-011		
図面名称	多元研東2号館【改修前】4階平面図			図面名称	多元研東2号館【改修前】4階平面図			図面番号	A-011		
縮尺	年月	設計番号	図面番号	縮尺	年月	設計番号	図面番号	縮尺	年月	設計番号	
SOWA 相和技術研究所				東北大学 施設部				A1:1/100 A3:1/200			
1級建築士 第284436号 森田 直幸				木村 栄 戸大 山石 谷高 橋成 田				1級建築士 第323346号 大山 直人			



改修凡例	-----	既存のままの部分を示す	XXXX	床スリット155 新設範囲を示す	○T	SUS製バンドレスφ100	VI	床開口【新設】(W400xH150)	-----	建物中心線、隣棟間中心線
		鉄筋コンクリート壁 (RC壁)【既存のまま】を示す			▲	消火器ボックス (床置型)			-----	延焼のおそれのある部分
		鉄筋コンクリート壁 (RC壁)【新設】を示す			■	屋内消火栓 (機械設備工事)			防	(壁・柱間) 常時閉鎖式 防火設備 (異種用途区画) (遮煙性能を有する構造)
	a	軽量鉄骨間仕切壁 (LGS壁)	----	面棧 (仕様は詳細図による)	■	電気盤 (電気設備工事)			防	(壁・柱間) 常時閉鎖式 防火設備 (異種用途区画) (遮煙性能を有する構造)
	b	軽量鉄骨間仕切壁 (LGS壁・1h耐火: 防火上主要な間仕切壁)	☒	床下点検口600×600 (完全防水防臭型充填タイプ・鍵付)【新設】	I	床開口【新設】(W1100xH150)			特	(面・壁・柱間) 常時閉鎖式・煙感連動式 特定防火設備 (異種用途区画) (遮煙性能を有する構造)
	c	軽量鉄骨間仕切壁 (LGS壁・1h耐火: EV昇降路周囲)	---	タラップ: W400 φ19 ステンレス製 (ノンスリップ、あと施工タイプ)【新設】	II	床開口【新設】(W900xH150)			防	(壁・柱間) 常時閉鎖式 防火設備 (異種用途区画) (遮煙性能を有する構造)
		グラスウール t50 24K充填 (遮音)	○RD1	改修用ルーフトレンφ100用+縦引き用ドレンストレーナ【新設】	III	床開口【新設】(W700xH300)				
		グラスウール t50 24K充填 (断熱)	○RD2	改修用ルーフトレンφ75用+縦引き用ドレンストレーナ【新設】	IV	床開口【新設】(W700xH150)				
			○RD3	改修用ルーフトレンφ65用+縦引き用ドレンストレーナ【新設】	V	床開口【新設】(W600xH150)				
			□□□RD4	改修用ルーフトレンφ100用+縦引き用ドレンストレーナ【新設】	VI	床開口【新設】(W400xH200)				

設計名称	東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務		工事名称	東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他工事		縮尺	A1:1/100 A3:1/200	図面番号	A-012	
図面名称	多元研東2号館【改修後】4階平面図		図面名称	多元研東2号館【改修後】4階平面図		縮尺	A1:1/100 A3:1/200	図面番号	A-012	
縮尺	年月	設計番号	図面番号	2024年度	部長	次長	課長	課長補佐	係長	担当
					木村	大戸	大山	石谷	高橋	成田
相和技術研究所 <small>1級建築士 第284436号 森沼 直幸</small>			東北大学 施設部 <small>1級建築士 第284436号 森沼 直幸</small>			一級建築士 登録番号 第 323346号 大山 直人		消し番号 022/107		

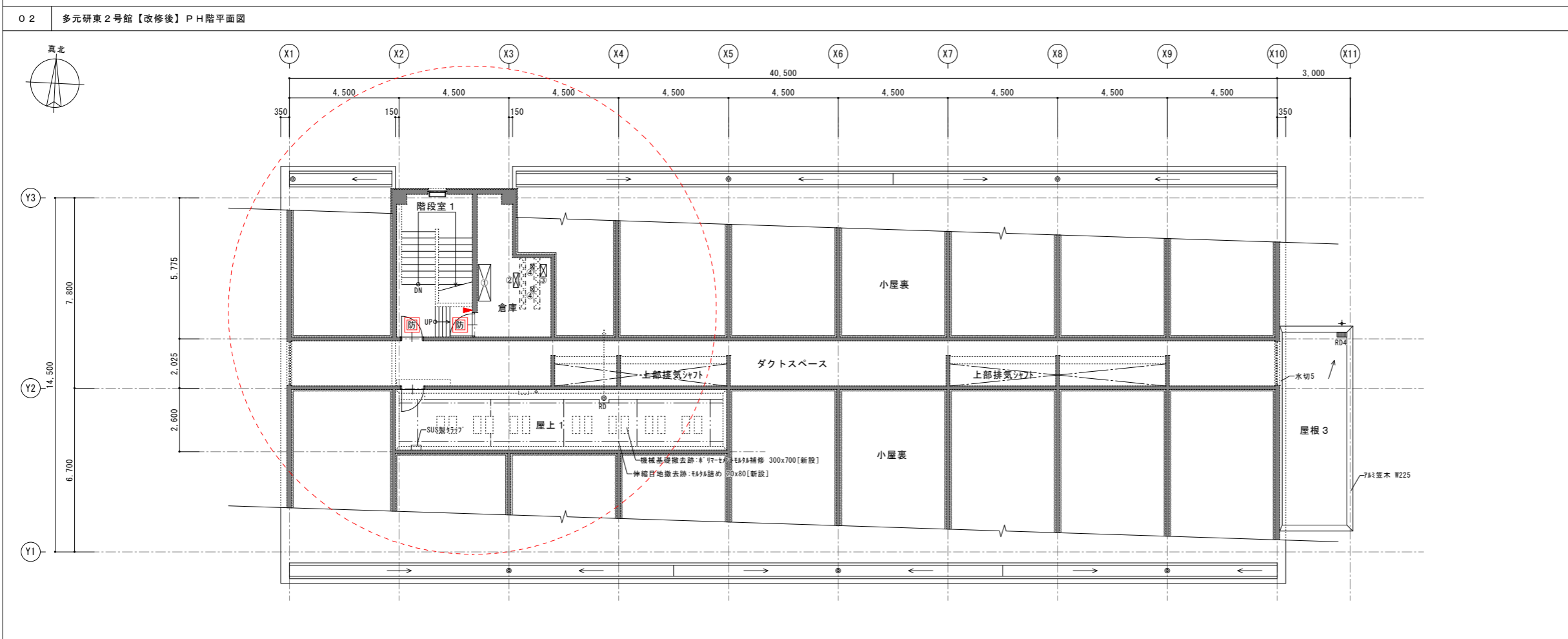


撤去凡例

※特記なき部分は既存のまま  
 床仕上を撤去しない範囲を示す  
 床を部分撤去する範囲を示す  
 間仕切りを撤去する部分を示す

床下地	
床下co1	コンクリート(増打ちt15)
床下co2	ソック-コンクリート t250
床下mo1	モルタル
床仕上	
床仕mo1	モルタル(防塵処理)
床仕co1	コンクリート底均し
床仕co2	防塵塗床
壁下地	
壁下co	コンクリート打放
壁仕上	
壁仕co1	打放し
壁仕co2	タタ貼
壁仕pt1	EP塗
屋根仕上	
屋根as1	7mm厚アスベスト
屋根as2	7mm厚アスベスト
屋根as3	7mm厚アスベスト防水玉砂利敷込t60
屋根as4	7mm厚アスベスト防水+押えコンクリートt60 [樹園伸縮目地(20×60)のみ撤去]
屋根金物	
水切1	軒先7mm水切
水切2	5mm厚7mm水切
水切3	端部取合7mm水切H35+60
水切4	端部取合7mm水切H35
水切5	端部取合7mm水切H100
水切6	立上り端部鋼板製水切
RD1	鉄製製4-7ドレンストレーナ横引きφ100用
RD2	鉄製製4-7ドレンストレーナ横引きφ75用
RD3	鉄製製4-7ドレンストレーナ横引きφ65用
RD4	鉄製製4-7ドレンストレーナ横引きφ100用
EV機械室 既存床開口	
①	W500xD1500xH240 1か所
②	W200xD600xH240 1か所
③	W250xD250xH240 1か所
④	W200xD150xH240 2か所

※躯体撤去・閉塞の寸法・詳細は部分詳細図による  
 ※建具撤去・改修の詳細は建具表による



改修凡例

----- 既存のままの部分を示す

■ 鉄筋コンクリート壁 (RC壁)

--- 面積 (仕様は詳細図による)

☒ 床下点検口600×600 (完全防水防臭型充填タイプ・鍵付)【新設】

タラップ : W400 φ19 ステンレス製ノンスリップ型【新設】

◎RD1 改修用ルーフトレンφ100用+縦引き用ドレンストレーナ【新設】

◎RD2 改修用ルーフトレンφ75用+縦引き用ドレンストレーナ【新設】

◎RD3 改修用ルーフトレンφ65用+縦引き用ドレンストレーナ【新設】

◎RD4 改修用ルーフトレンφ100用+横引き用ドレンストレーナ【新設】

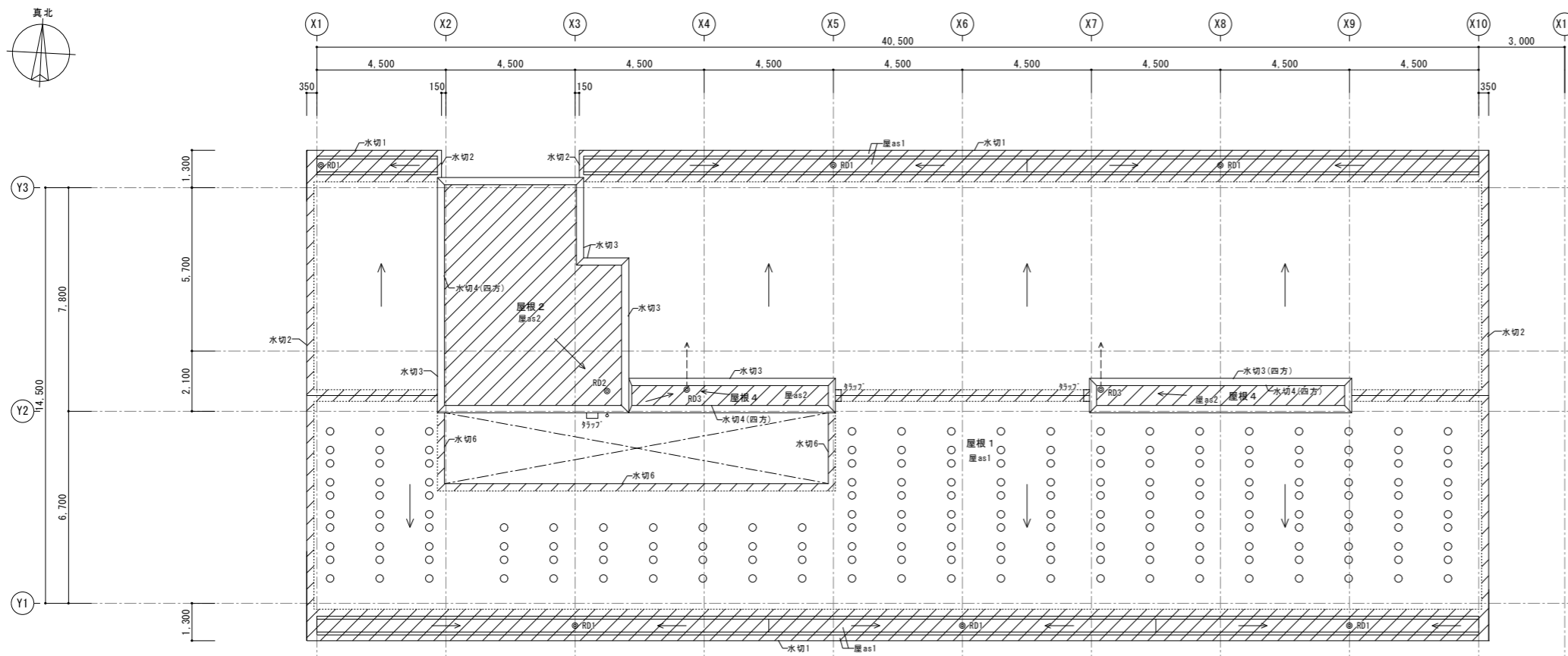
○T SUS製バンドレスφ100

▲ 消火器ボックス (床置型)

■ 屋内消火栓 (機械設備工事)

■ 電気盤 (電気設備工事)

倉庫 床開口閉塞	
①	W500xD1500xH240 1か所
②	W200xD600xH240 1か所
③	W250xD250xH240 1か所
④	W200xD150xH240 2か所
■	モルタル補修【新設】



※特記なき部分は既存のまま

屋根防水層を撤去する範囲を示す

床を部分撤去する範囲を示す

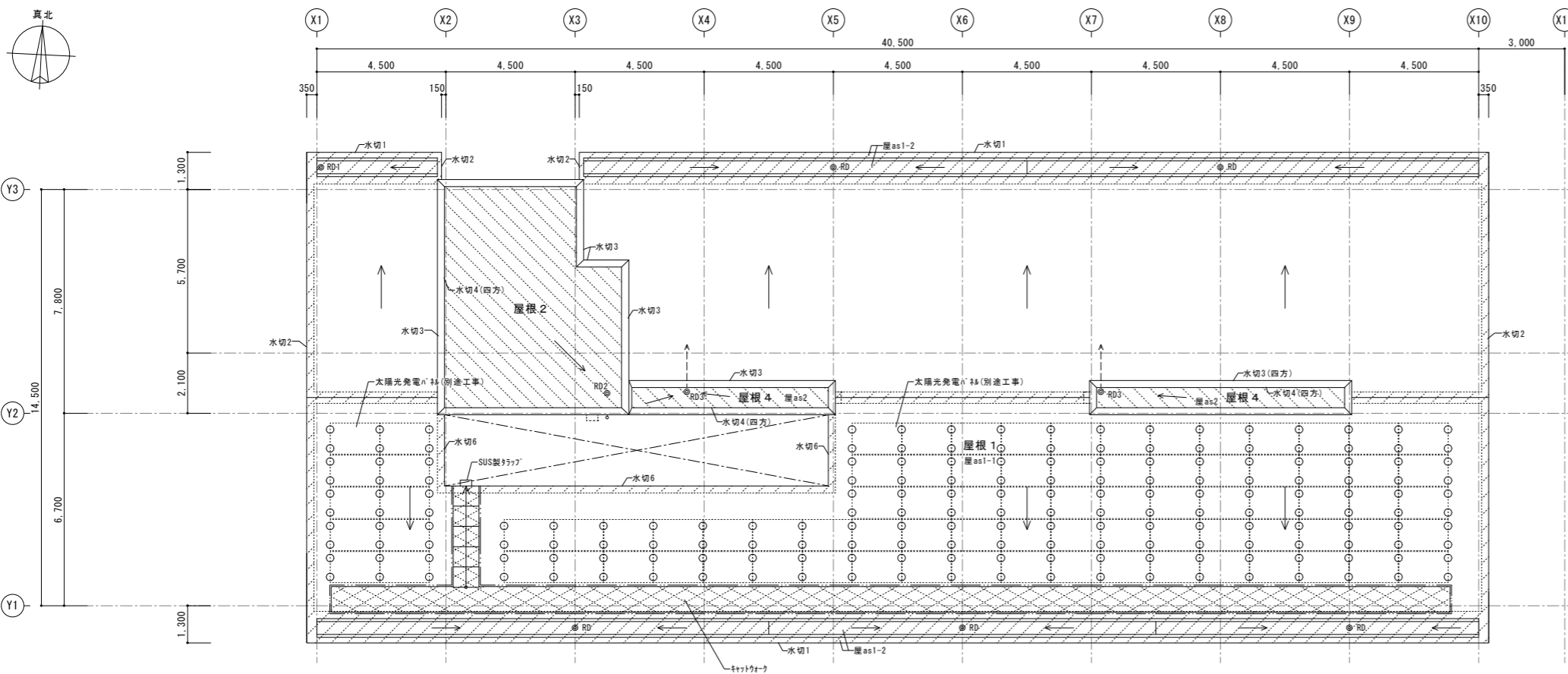
間仕切りを撤去する部分を示す

○ 屋根防水層を撤去する箇所(φ270)を示す  
(撤去位置は太陽光発電パネル割付(別途工事)による)

床下地	
床下co1	コンクリート(増打ちt15)
床下co2	シタ-コンクリート t250
床下mo1	モルタル
床仕上	
床仕mo1	モルタル(防塵処理)
床仕co1	コンクリート直均し
床仕co2	防塵塗床
壁下地	
壁下co	コンクリート打放
壁下cb	コンクリートブロック t100
壁仕上	
壁仕co1	打放し
壁仕co2	タタ貼リ
壁仕pt1	EP塗
屋根仕上	
屋as1	75mm厚シタ+葺
屋as2	75mm厚露出防水
屋as3	75mm厚露出防水+砂利敷込t60
屋as4	75mm厚防水+押えコンクリートt60 [樹面伸縮目地(20×60のみ撤去)]
屋根金物	
水切1	軒先7&2水切
水切2	75mm厚水切
水切3	端部取合7&2水切H35+60
水切4	端部取合7&2水切H35
水切5	端部取合7&2水切H100
水切6	立上り端部鋼板製水切
RD1	鉄筋製4-7ドレインストレーナ縦引きφ100用
RD2	鉄筋製4-7ドレインストレーナ縦引きφ75用
RD3	鉄筋製4-7ドレインストレーナ縦引きφ65用
RD4	鉄筋製4-7ドレインストレーナ縦引きφ100用

※解体撤去・閉塞の寸法・詳細は構造図による

※建具撤去・改修の詳細は建具表による



----- 既存のままの部分を示す

鉄筋コンクリート壁 (RC壁)

--- 間仕 (仕様は詳細図による)

⊠ 床下点検口600×600 (完全防水防臭型充填タイプ・錠付)

タラップ W400φ19 (ステンレス製ノンスリップ・後付型) [新設]

○RD1 改修用ルーフトレンφ100用+縦引き用ドレンストレーナ[新設]

○RD2 改修用ルーフトレンφ75用+縦引き用ドレンストレーナ[新設]

○RD3 改修用ルーフトレンφ65用+縦引き用ドレンストレーナ[新設]

⊠RD4 改修用ルーフトレンφ100用+横引き用ドレンストレーナ[新設]

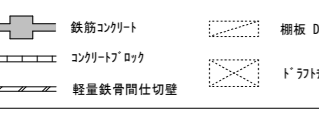
○T SUS製バンドレスφ100

▲ 消火器ボックス (床置型)

■ 屋内消火栓 (機械設備工事)

■ 電気盤 (電気設備工事)

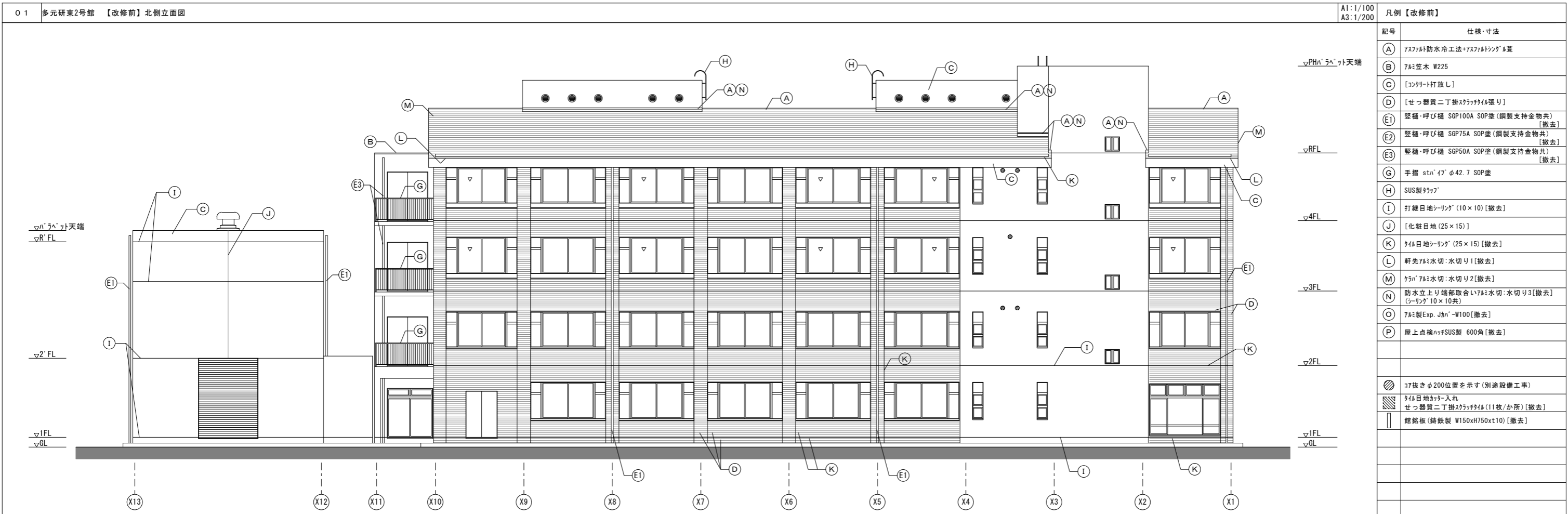
水切1	SUS製軒先水切
水切2	SUS製75mm水切
水切3	端部取合7&2水切H35+60
水切4	端部取合7&2水切H35
水切5	端部取合7&2水切H100
水切6	立上り端部SUS製水切
屋根仕上	
屋as1-1	既存防水層清掃(「つぼ」工法),劣化部補修(非撤去面積の10%程度見込む)の上,75mm厚シタ+葺[新設]
屋as1-2	既存防水層撤去部下地清掃+18mm厚樹面伸縮目地補修(防水層撤去面積の30%程度見込む),改質75mm厚シタ+葺[新設]
屋as2	既存防水層撤去部下地清掃+18mm厚樹面伸縮目地補修(防水層撤去面積の30%程度見込む),75mm厚露出防水(絶縁工法,W30工法)[新設]
キョウキヤ-	[新設]範囲を示す(部分詳細図A-参照)
○	軽量乾式基礎φ270[新設](「テラ-」-AS同等品)



鉄筋コンクリート	柵板 D400 天端=FL+2025
コンクリートブロック	ドレインストレーナ
軽量鉄骨間仕切り壁	

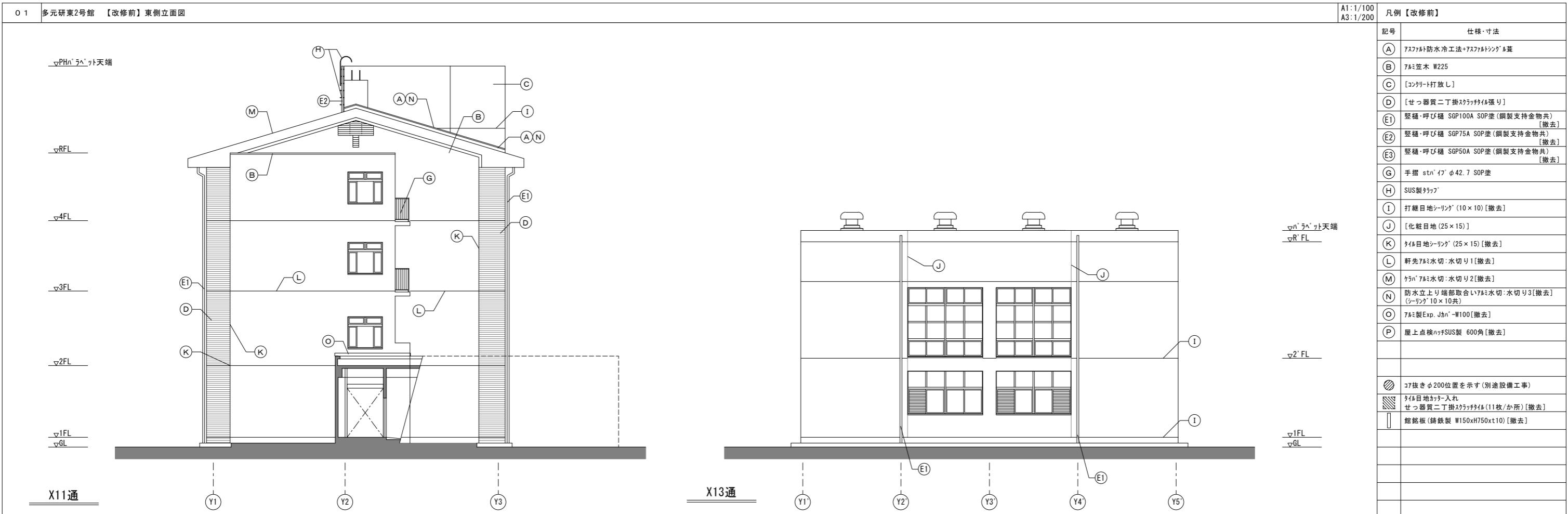
設計名称	東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務		工事名称	東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他工事		縮尺	A1:1/100 A3:1/200	図面番号	A-014					
図面名称	多元研東2号館【改修前・後】屋根伏図		図面番号	2024年度		部長	次長	課長	課長補佐	係長	担当	一級建築士 登録番号 第 323346号 大山 直人	通し番号	024/107
年月	設計番号	図面番号												
SOWA 相和技術研究所			東北大学 施設部											
1級建築士第284436号 森田 直幸			木村 栄 戸大 山石 谷高 橋成 田											



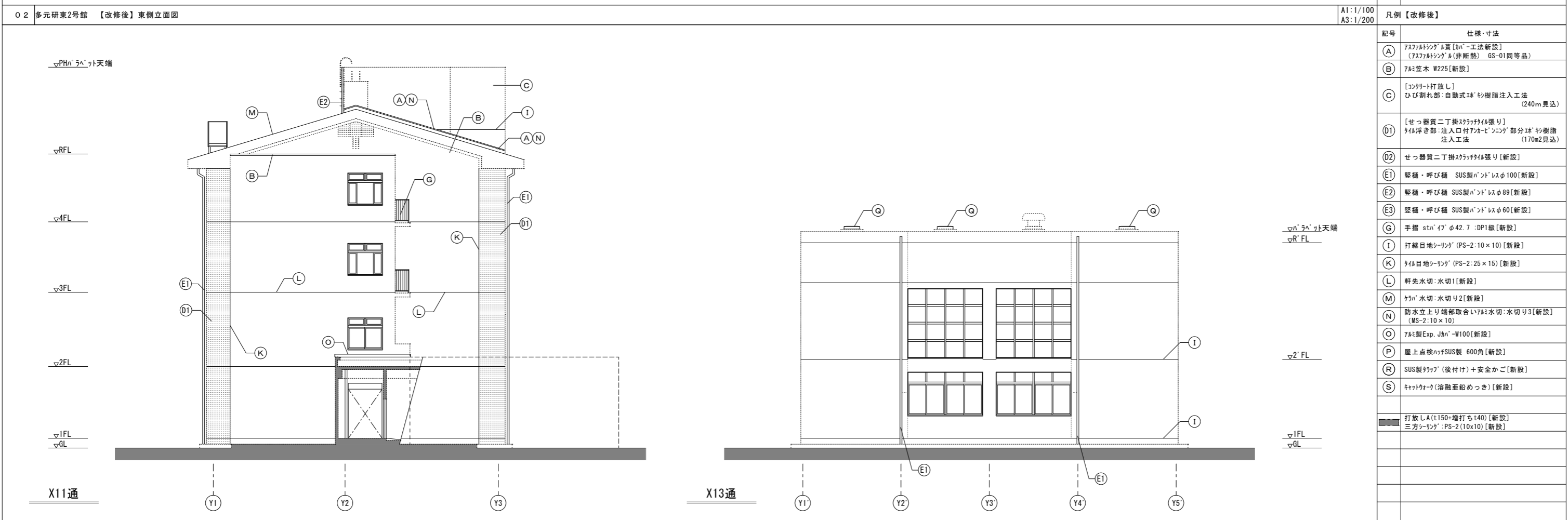


凡例【改修前】	
記号	仕様・寸法
(A)	757防水工法+757防水シートの葺
(B)	757瓦木 W225
(C)	[コンクリート打放し]
(D)	[せっ器質二丁掛スチール張リ]
(E1)	縦樋・呼び樋 SGP100A SOP塗(鋼製支持金物共) [撤去]
(E2)	縦樋・呼び樋 SGP75A SOP塗(鋼製支持金物共) [撤去]
(E3)	縦樋・呼び樋 SGP50A SOP塗(鋼製支持金物共) [撤去]
(G)	手摺 stn'イ' φ42.7 SOP塗
(H)	SUS製タテ
(I)	打継目地シリング (10×10) [撤去]
(J)	[化粧目地 (25×15)]
(K)	タテ目地シリング (25×15) [撤去]
(L)	軒先757水切:水切り1 [撤去]
(M)	ケレン 757水切:水切り2 [撤去]
(N)	防水立上り端部取合い757水切:水切り3 [撤去] (シリング 10×10共)
(O)	757製Exp. Jかん-W100 [撤去]
(P)	屋上点検ハッチSUS製 600角 [撤去]
● 757抜きφ200位置を示す(別途設備工事) ◻ タテ目地カッター入れ ◻ せっ器質二丁掛スチール(11枚/か所) [撤去] ◻ 館銘板(鋼鉄製 W150xH750xT10) [撤去]	

凡例【改修後】	
記号	仕様・寸法
(A)	757防水シートの葺 [かん'-工法新設] (757防水シート) (非断熱) GS-01同等品)
(B)	757瓦木 W225 [新設]
(C)	[コンクリート打放し] ひび割れ部:自動式E'樹脂注入工法 (240m見込)
(D1)	[せっ器質二丁掛スチール張リ] タテ目地部:注入口付アールベ'シリング'部分E'樹脂 注入工法 (170m見込)
(D2)	せっ器質二丁掛スチール張リ [新設]
(E1)	縦樋・呼び樋 SUS製パンド'径φ100 [新設]
(E2)	縦樋・呼び樋 SUS製パンド'径φ89 [新設]
(E3)	縦樋・呼び樋 SUS製パンド'径φ60 [新設]
(G)	手摺 stn'イ' φ42.7 :DP1級 [新設]
(I)	打継目地シリング (PS-2:10×10) [新設]
(K)	タテ目地シリング (PS-2:25×15) [新設]
(L)	軒先水切:水切り1 [新設]
(M)	ケレン 水切:水切り2 [新設]
(N)	防水立上り端部取合い757水切:水切り3 [新設] (MS-2:10×10)
(O)	757製Exp. Jかん'-W100 [新設]
(P)	屋上点検ハッチSUS製 600角 [新設]
(R)	SUS製タテ (後付け) +安全かご [新設]
(S)	キャットウォーク(溶融垂れどめつき) [新設]
◻ 打放しA (t150+増打ちt40) [新設] ◻ 三方シリング :PS-2 (10×10) [新設]	

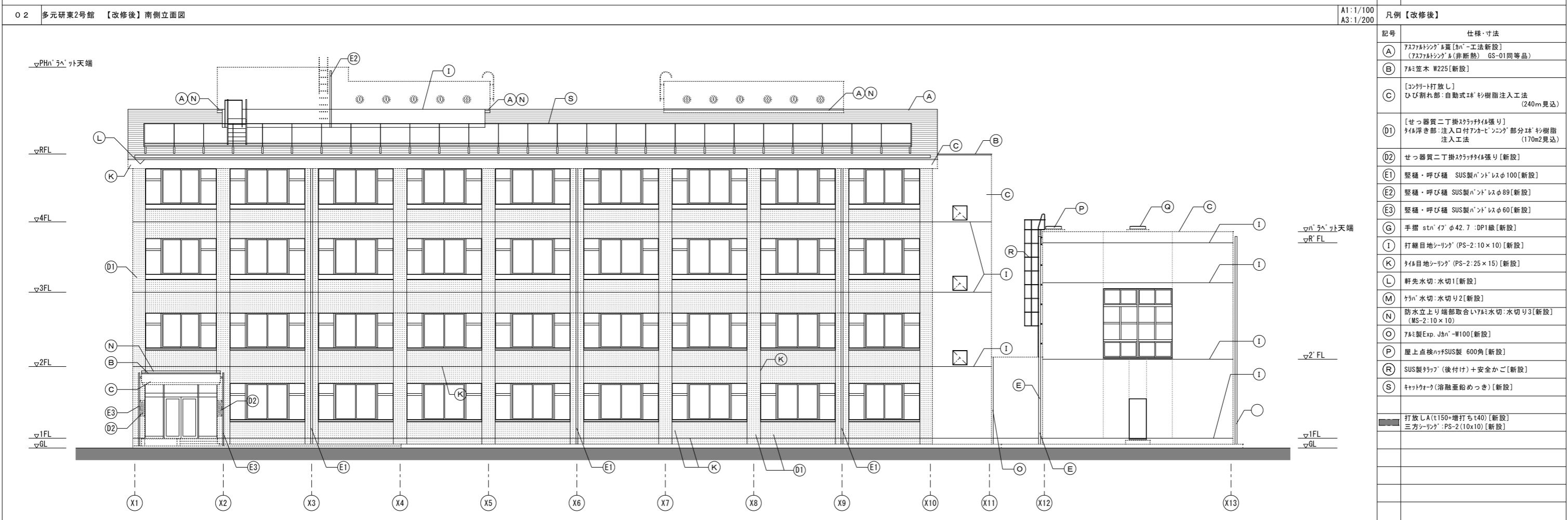
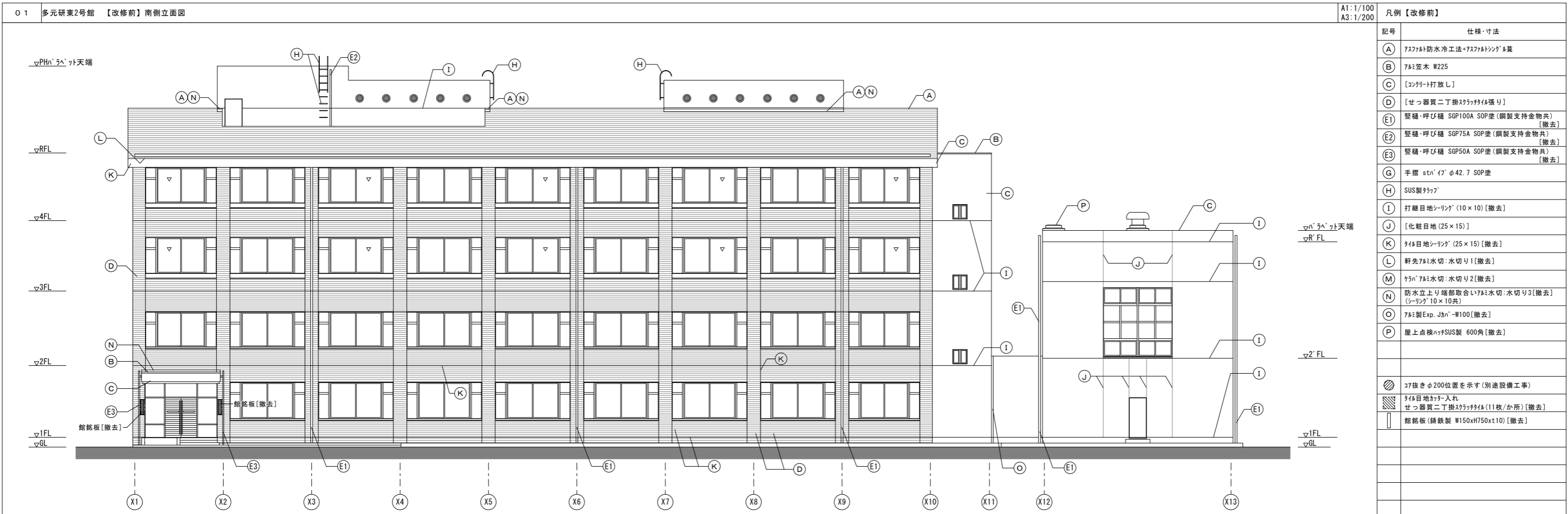


凡例【改修前】	
記号	仕様・寸法
(A)	757mm防水冷工法+757mm断熱シートの葺
(B)	757mm瓦木 W225
(C)	[コンクリート打放し]
(D)	[せっ器質二丁掛スチール張リ]
(E1)	縦樋・呼び樋 SGP100A SOP塗(鋼製支持金物共) [撤去]
(E2)	縦樋・呼び樋 SGP75A SOP塗(鋼製支持金物共) [撤去]
(E3)	縦樋・呼び樋 SGP50A SOP塗(鋼製支持金物共) [撤去]
(G)	手摺 stn'イ' φ42.7 SOP塗
(H)	SUS製タラップ
(I)	打継目地シリング' (10×10) [撤去]
(J)	[化粧目地 (25×15)]
(K)	タイル目地シリング' (25×15) [撤去]
(L)	軒先757mm水切:水切り1 [撤去]
(M)	ケレン' 757mm水切:水切り2 [撤去]
(N)	防水立上り端部取合い757mm水切:水切り3 [撤去] (シリング' 10×10共)
(O)	757mm製Exp. Jかん'-W100 [撤去]
(P)	屋上点検ハッチSUS製 600角 [撤去]
	コテ抜きφ200位置を示す(別途設備工事)
	タイル目地カッター入れ
	せっ器質二丁掛スチール張リ(11枚/か所) [撤去]
	館銘板(鋼鉄製 W150xH750xT10) [撤去]



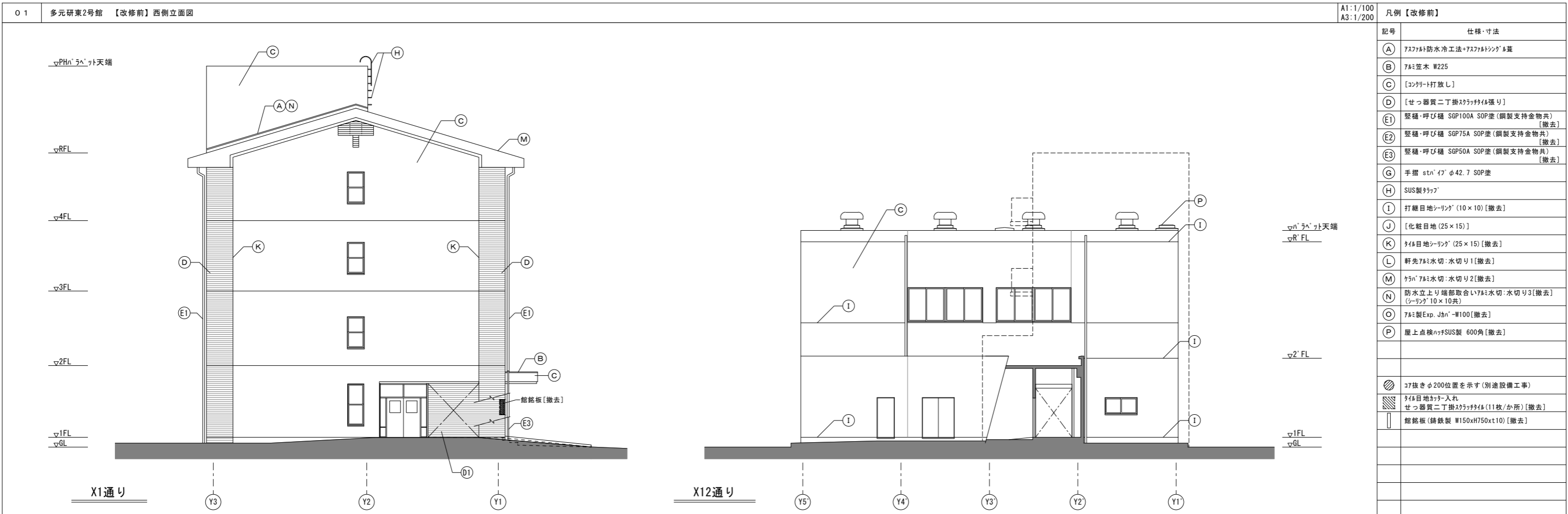
凡例【改修後】	
記号	仕様・寸法
(A)	757mm断熱シートの葺 [かん'-工法新設] (757mm断熱シートの葺(非断熱) GS-01同等品)
(B)	757mm瓦木 W225 [新設]
(C)	[コンクリート打放し] ひび割れ部:自動式E' 樹脂注入工法 (240m見込)
(D1)	[せっ器質二丁掛スチール張リ] タイル浮き部:注入口付アールビ' シリング' 部分E' 樹脂注入工法 (170m2見込)
(D2)	せっ器質二丁掛スチール張リ [新設]
(E1)	縦樋・呼び樋 SUS製パンド' りφ100 [新設]
(E2)	縦樋・呼び樋 SUS製パンド' りφ89 [新設]
(E3)	縦樋・呼び樋 SUS製パンド' りφ60 [新設]
(G)	手摺 stn'イ' φ42.7 :DPI級 [新設]
(I)	打継目地シリング' (PS-2:10×10) [新設]
(K)	タイル目地シリング' (PS-2:25×15) [新設]
(L)	軒先水切:水切り1 [新設]
(M)	ケレン' 水切:水切り2 [新設]
(N)	防水立上り端部取合い757mm水切:水切り3 [新設] (MS-2:10×10)
(O)	757mm製Exp. Jかん'-W100 [新設]
(P)	屋上点検ハッチSUS製 600角 [新設]
(R)	SUS製タラップ (後付け)+安全かご [新設]
(S)	キャットウォーク(溶融亜鉛めっき) [新設]
	打放しA (t150+増打ち140) [新設]
	三方シリング' :PS-2(10x10) [新設]

設計名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務	工事名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他工事	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	図面番号 A-017
図面名称 多元研東2号館【改修前・後】立面図2	2024年度	部長 木村 栄	次長 戸大 山
主任 相和 技術研究所 1級建築士 第284436号 赤沼 直幸	設計者 相和 技術研究所 1級建築士 第284436号 赤沼 直幸	課長 石谷 高橋	課長補佐 成田 成田
監理 相和 技術研究所	監理 相和 技術研究所	係長 成田 成田	担当 成田 成田
	東北大学 施設部	一級建築士 登録番号 第323346号 大山 直人	通し番号 027/107

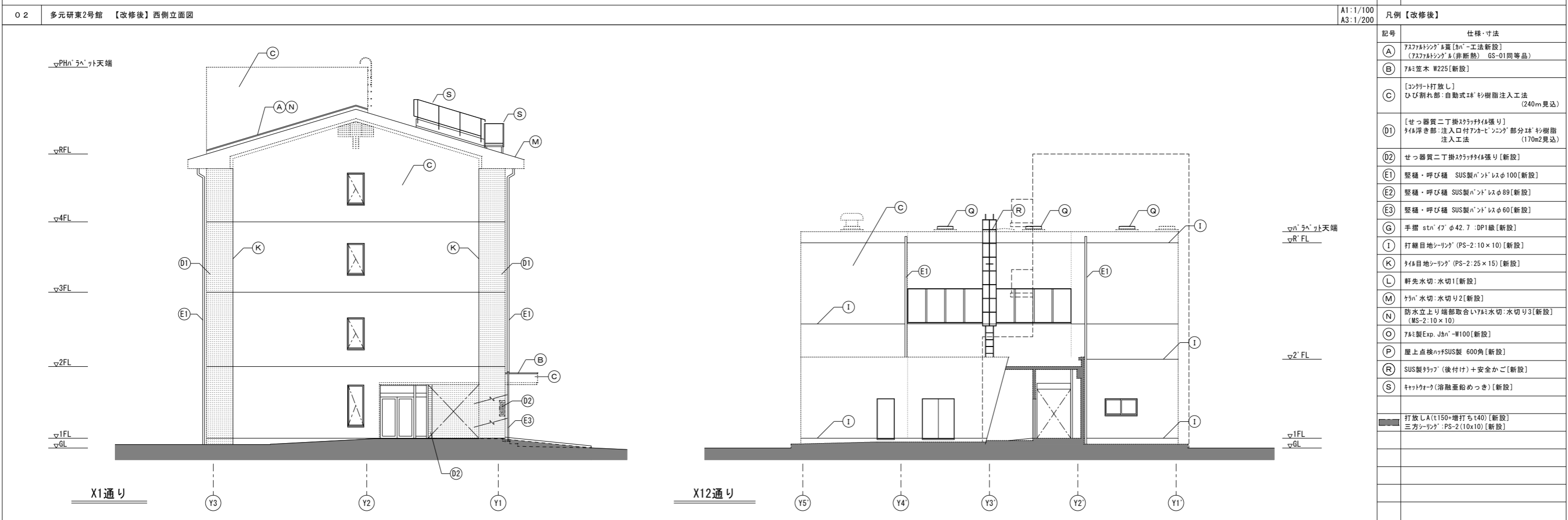


設計名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務 図面名称 多元研東2号館【改修前・後】立面図3		工事名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他工事 図面名称 多元研東2号館【改修前・後】立面図3		縮尺 A1:1/100 A3:1/200	図面番号 A-018
2024年度 相和技術研究所 1級建築士第284436号 森沼 直幸	2024年度 東北大学 施設部 木村 栄 戸大 山石 谷高 橋成 田	部長 次長 課長 課長補佐 係長 担当 木村 栄 戸大 山石 谷高 橋成 田	一級建築士 登録番号 第 323346号 大山 直人	通し番号 028/107	



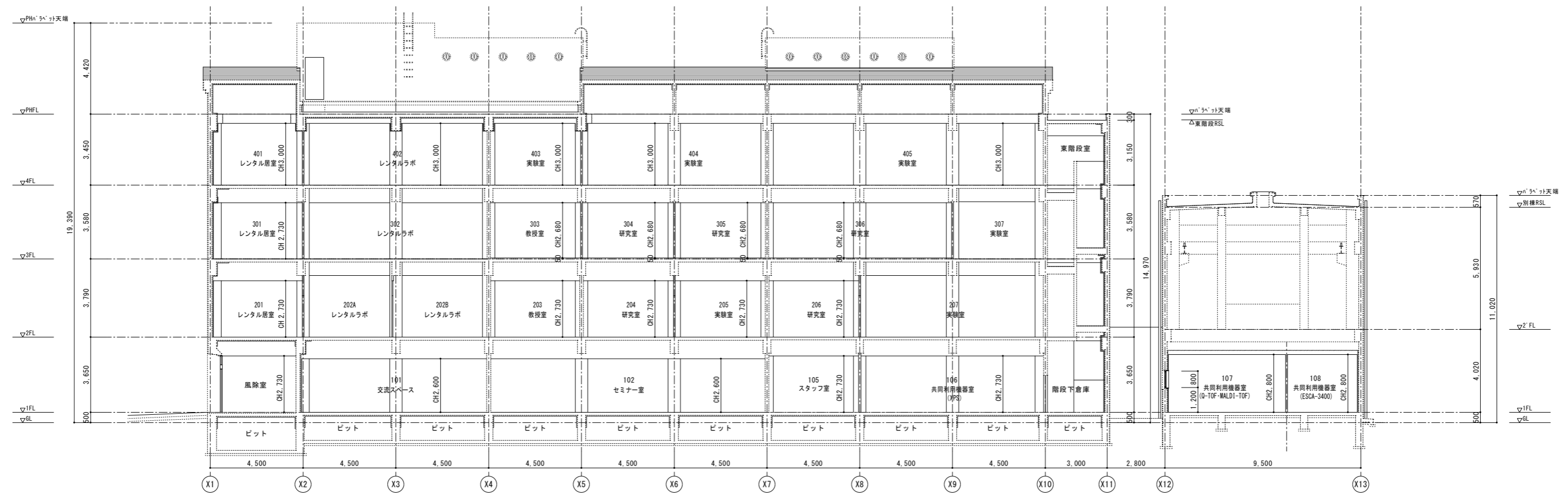


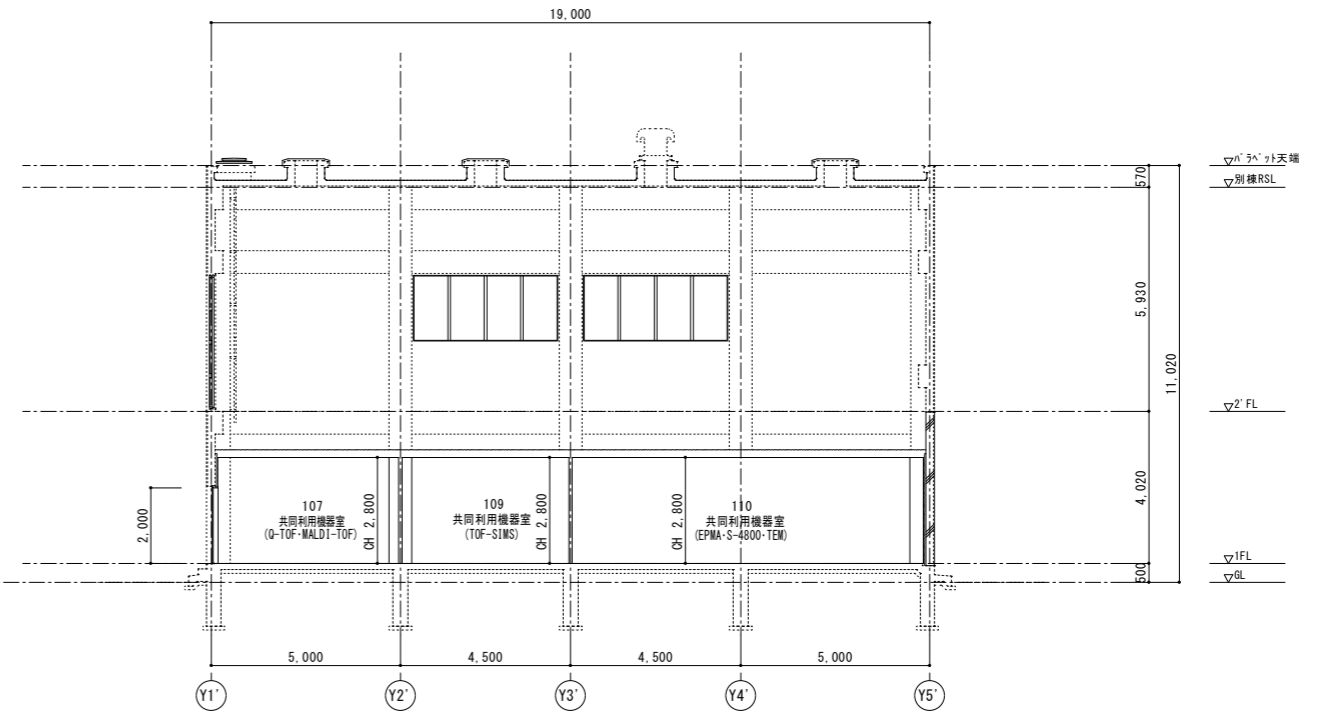
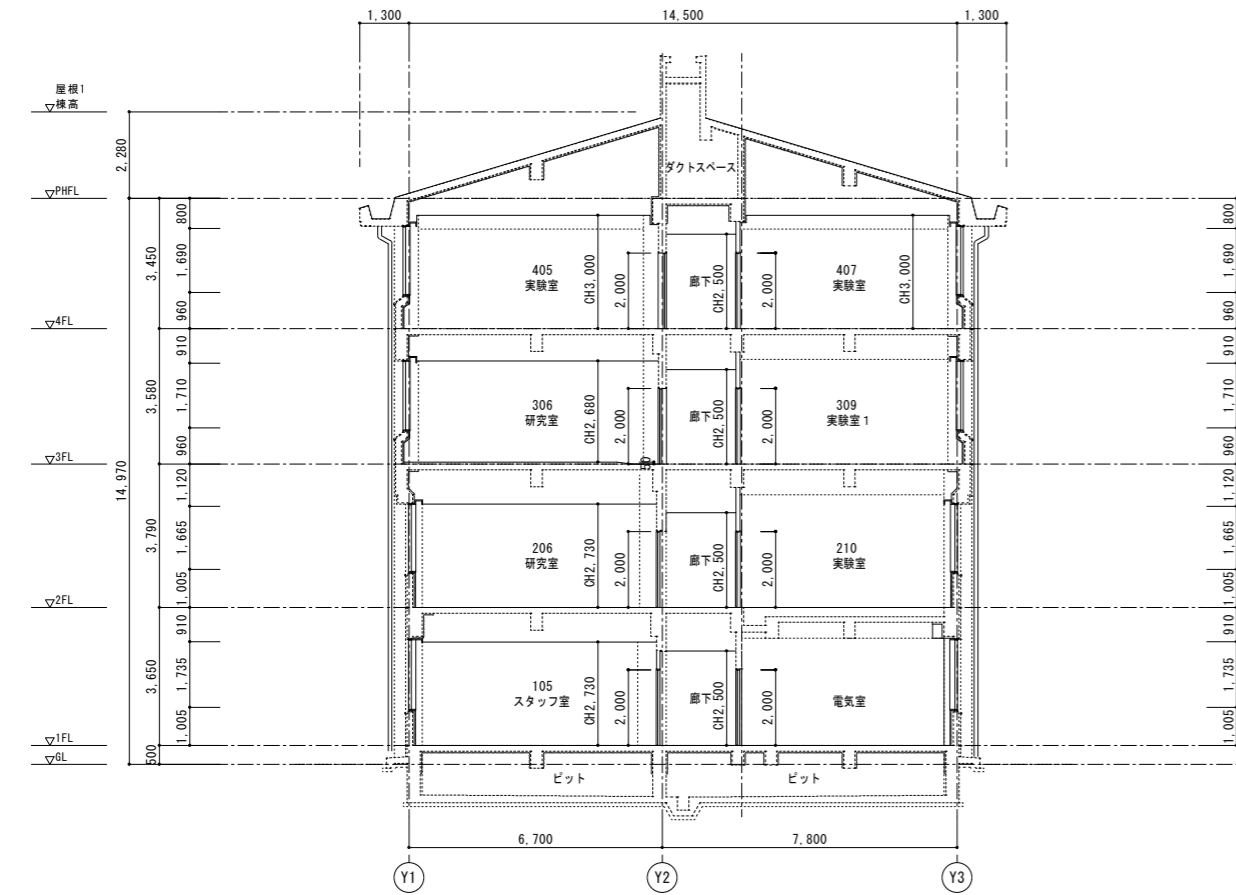
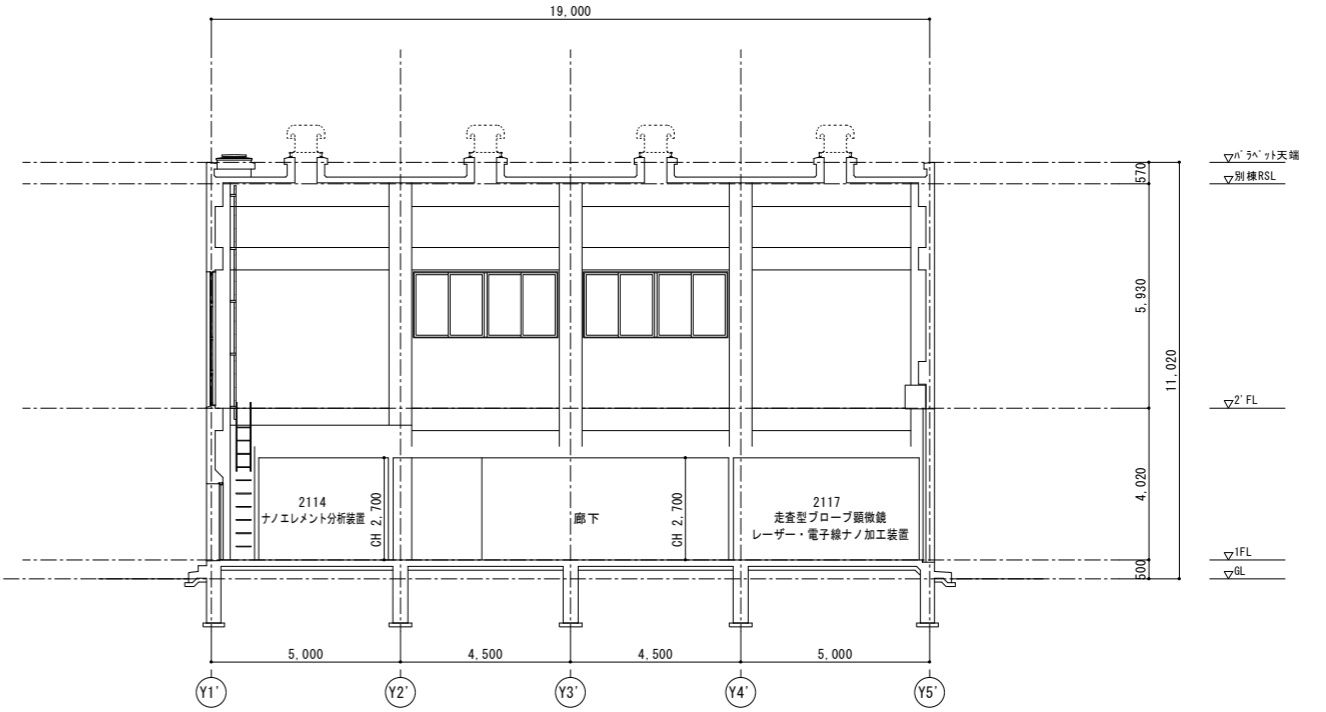
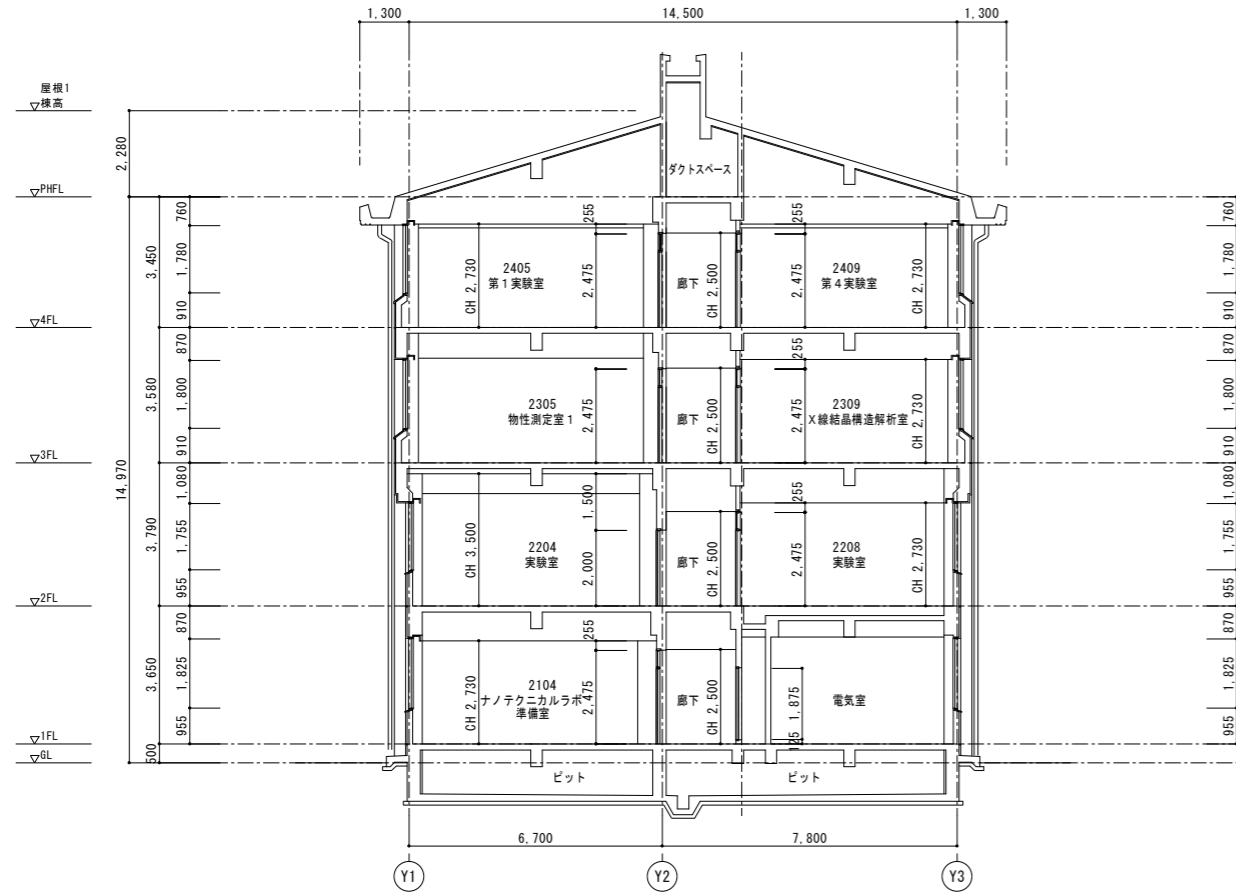
凡例【改修前】	
記号	仕様・寸法
(A)	75mm厚防水冷工法+75mm厚シタ工法
(B)	75mm厚木 W225
(C)	[コンクリート打放し]
(D)	[せっ器質二丁掛スチール張リ]
(E1)	縦樋・呼び樋 SGP100A SOP塗(鋼製支持金物共) [撤去]
(E2)	縦樋・呼び樋 SGP75A SOP塗(鋼製支持金物共) [撤去]
(E3)	縦樋・呼び樋 SGP50A SOP塗(鋼製支持金物共) [撤去]
(G)	手摺 stn'イ' φ42.7 SOP塗
(H)	SUS製タテ
(I)	打継目地シリング(10×10) [撤去]
(J)	[化粧目地(25×15)]
(K)	タテ目地シリング(25×15) [撤去]
(L)	軒先75mm水切:水切り1 [撤去]
(M)	ケラバ75mm水切:水切り2 [撤去]
(N)	防水立上り端部取合い75mm水切:水切り3 [撤去] (シリング10×10共)
(O)	75mm厚Exp. Jかん-W100 [撤去]
(P)	屋上点検ハッチSUS製 600角 [撤去]
● 37抜きφ200位置を示す(別途設備工事) ▲ 目地カッター入れ ■ せっ器質二丁掛スチール張リ(11枚/か所) [撤去] □ 館銘板(鋼製 W150xH750xT10) [撤去]	



凡例【改修後】	
記号	仕様・寸法
(A)	75mm厚防水冷工法+75mm厚シタ工法 [新設] (75mm厚防水冷工法+75mm厚シタ工法)
(B)	75mm厚木 W225 [新設]
(C)	[コンクリート打放し] 呼び割れ部:自動式E'樹脂注入工法 (240m見込)
(D1)	[せっ器質二丁掛スチール張リ] タテ目地カッター入れ 呼び割れ部:自動式E'樹脂注入工法 (170m見込)
(D2)	せっ器質二丁掛スチール張リ [新設]
(E1)	縦樋・呼び樋 SUS製パンドレスφ100 [新設]
(E2)	縦樋・呼び樋 SUS製パンドレスφ89 [新設]
(E3)	縦樋・呼び樋 SUS製パンドレスφ60 [新設]
(G)	手摺 stn'イ' φ42.7 :DP1級 [新設]
(I)	打継目地シリング (PS-2:10×10) [新設]
(K)	タテ目地シリング (PS-2:25×15) [新設]
(L)	軒先水切:水切り1 [新設]
(M)	ケラバ水切:水切り2 [新設]
(N)	防水立上り端部取合い75mm水切:水切り3 [新設] (MS-2:10×10)
(O)	75mm厚Exp. Jかん-W100 [新設]
(P)	屋上点検ハッチSUS製 600角 [新設]
(R)	SUS製タテ(後付け)+安全かご [新設]
(S)	キャットウォーク(溶融垂れつき) [新設]
■ 打放しA(t150+増打ち140) [新設] ■ 三方シリング:PS-2(10x10) [新設]	

設計名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務 図面名称 多元研東2号館 【改修前・後】立面図4 縮尺 A1:1/100 A3:1/200 図面番号 A-019				工事名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他工事 縮尺 A1:1/100 A3:1/200 図面番号 A-019			
2024年度 東北大学 施設部		部長 木村 次長 戸大 課長 山石 課長補佐 谷高 係長 橋成 担当 田		一級建築士 大山 直人 登録番号 第 323346号 029/107			



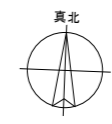
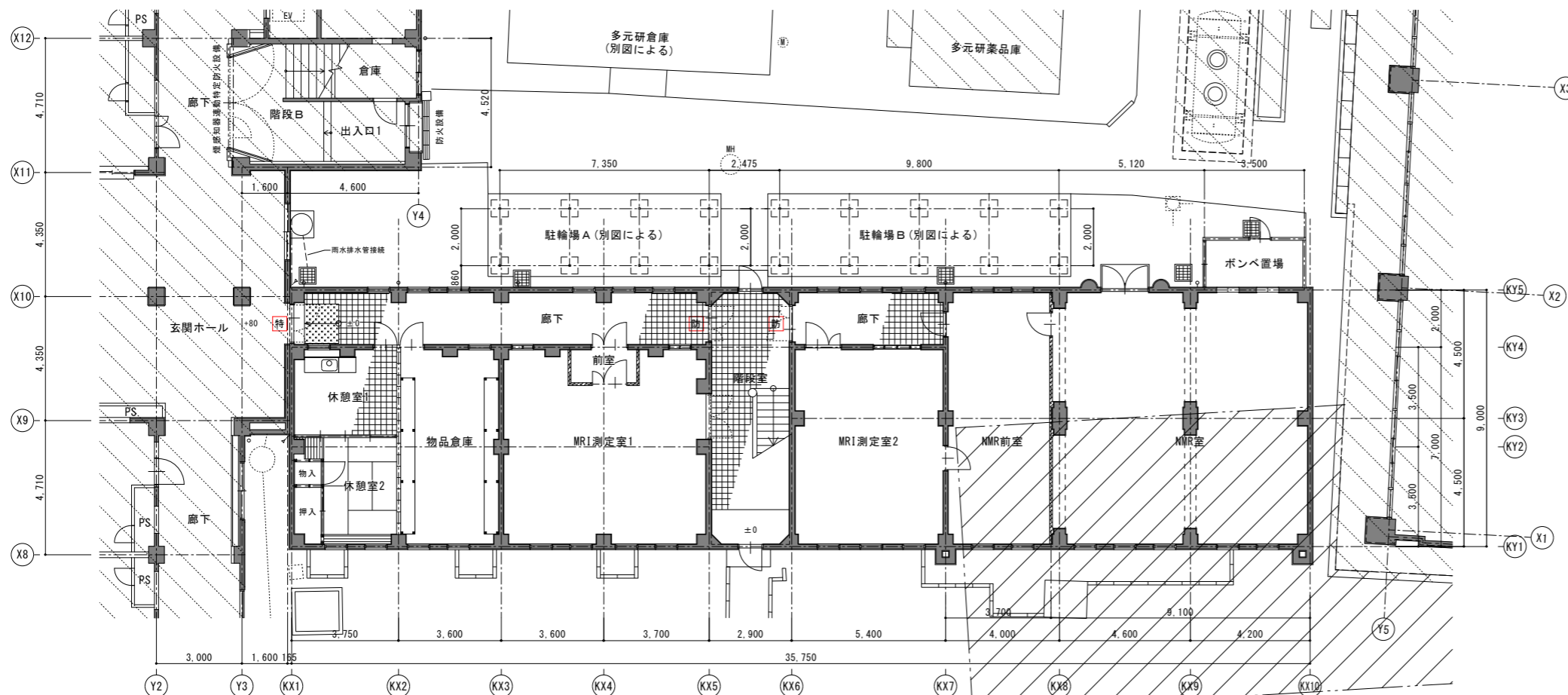


設計名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務		工事名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他工事		縮尺 A1:1/100 A3:1/200	図面番号 A-021
図面名称 多元研東2号館【改修前・後】 断面図2		図面名称 多元研東2号館【改修前・後】 断面図2		設計者 一級建築士 第284436号 森田 直幸	
縮尺	年月	設計番号	図面番号	2024年度	
SOWA 相和技術研究所 1級建築士 第284436号 森田 直幸		部長	次長	課長	課長補佐
		木村	大戸	大山	石谷
		高橋	成田	一級建築士 登録番号 第323346号 大山 直人	
		東北大学 施設部		通し番号 031/107	

01 多元研東3号館【解体】1階平面図

A1:1/100  
A3:1/200

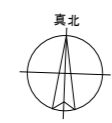
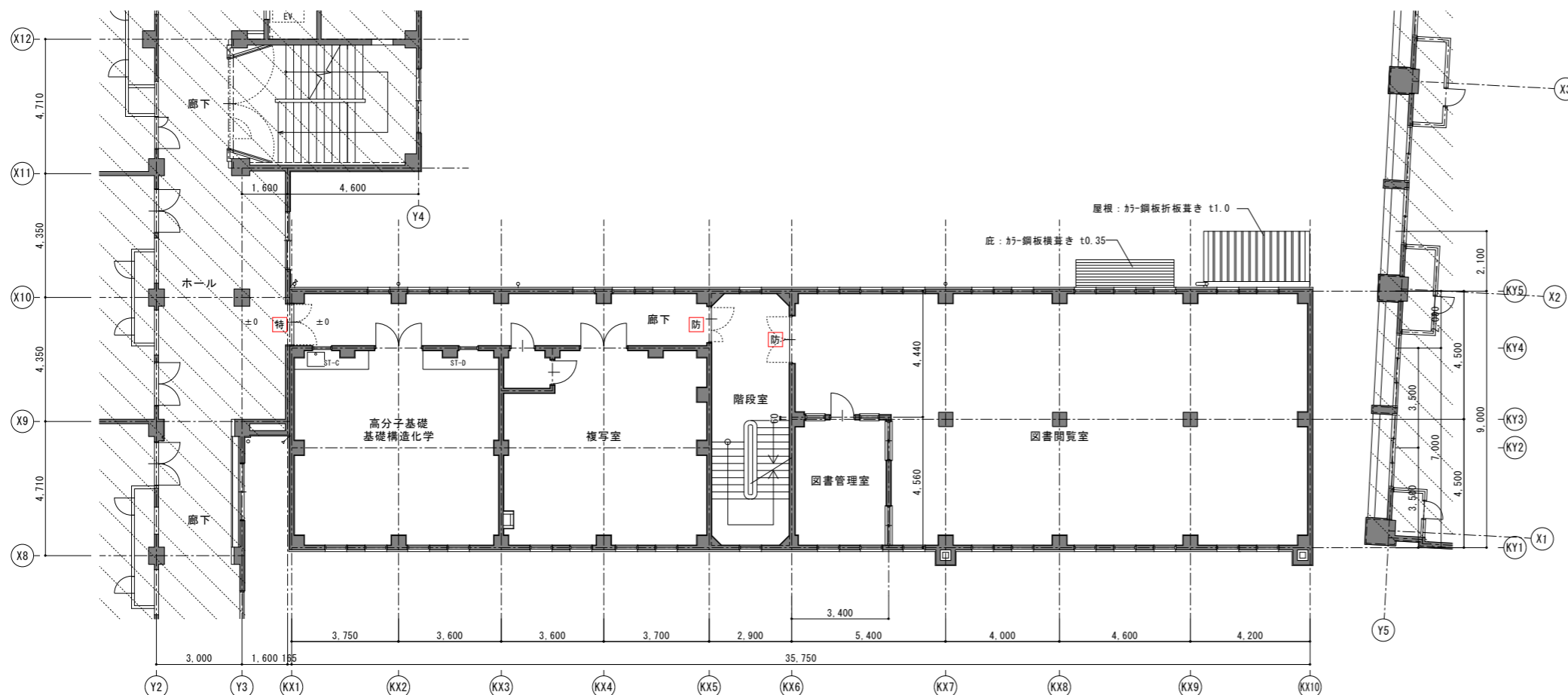
仕様凡例



	撤去しない範囲を示す	
	汚染土(水銀)の範囲を示す	
	鉄筋コンクリート壁 (RC壁)	
	コンクリートブロック間仕切壁 (CB壁)	
	軽量鉄骨間仕切壁 (LGS壁)	
	木製間仕切壁	
	○ 堅礎 ステンレス管φ100	
	▽ 配管カケ入れ位置を示す	
	屋内消火栓 (機械設備工事)	
	屋内消火栓 (消火器ボックス付) (機械設備工事)	
	電気盤 (電気設備工事)	
記号	色	内容
特	(面積区画)	常時閉鎖式 特定防火設備
防		常時閉鎖式 防火設備

02 多元研東3号館【解体】2階平面図

A1:1/100  
A3:1/200

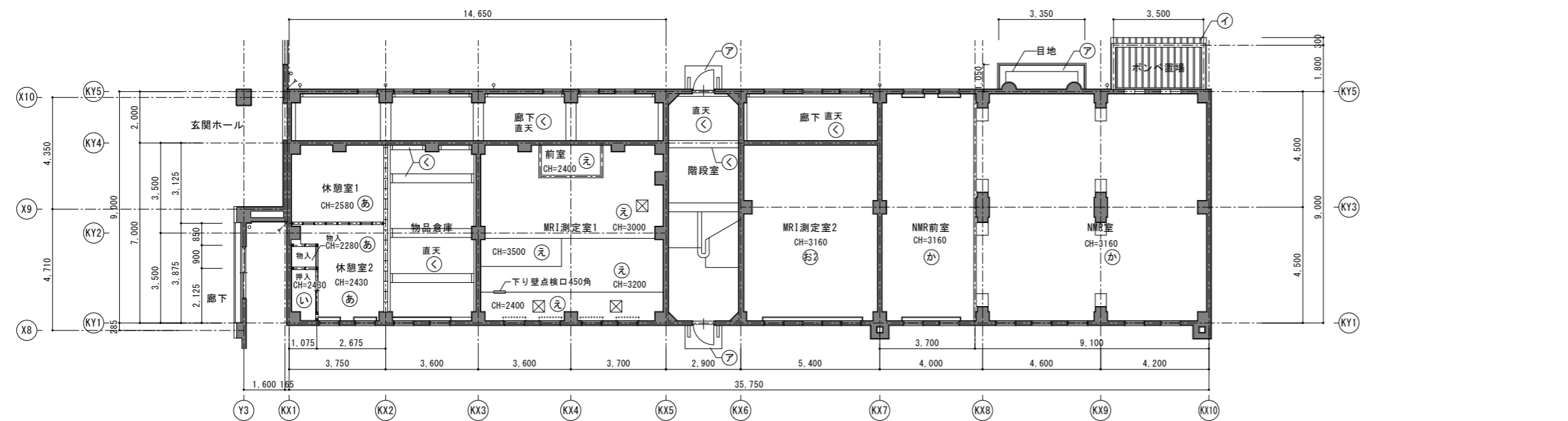


特記事項  
1. 特記以外は全て解体・撤去する

設計名称	東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務		工事名称	東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他工事		縮尺	A1:1/100 A3:1/200	図面番号	A-076	
図面名称	多元研東3号館【解体】平面図		図面名称	多元研東3号館【解体】平面図		2024年度				
縮尺	年月	設計番号	図面番号	部長	次長	課長	課長補佐	係長	担当	
SOWA 相和技術研究所		1級建築士 284436号 赤沼 直幸	1級建築士 284436号 赤沼 直幸	東北大学 施設部	木村 栄	戸大 山	石谷 高	橋成 田	一級建築士 登録番号 第323346号 大山 直人	
									通し番号	088/107

0 1 多元研東3号館【解体】1階天井伏図

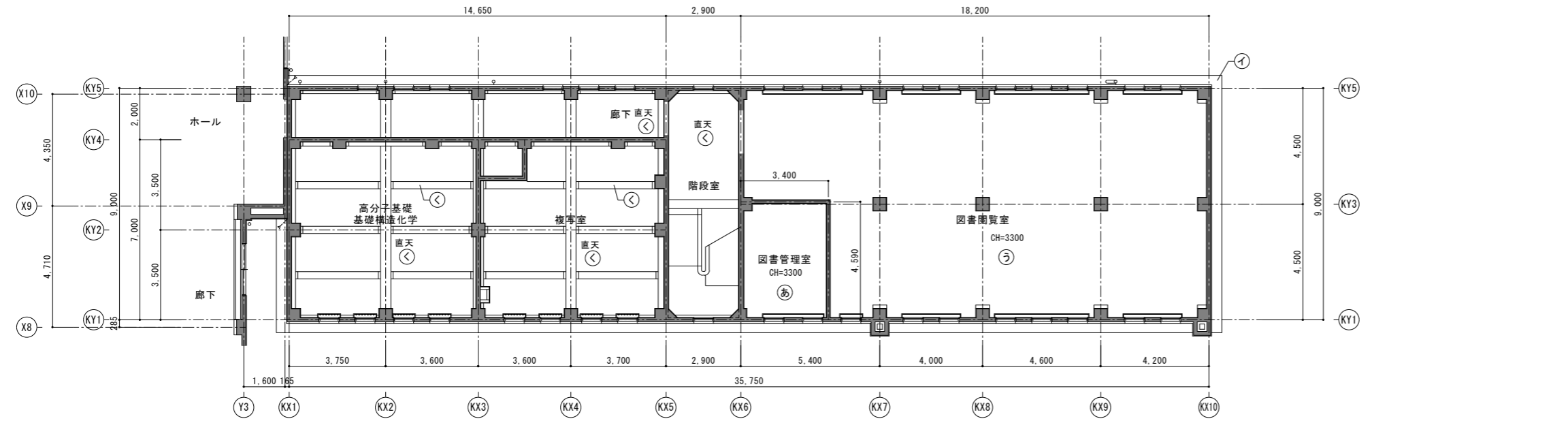
A1:1/100  
A3:1/200



記号	解体・撤去・改修内容
あ	木野線 GB-R t 9+EP塗り
い	木野線 合板張り t 2.3
う	木野線 配管カバー t12
え	CLGS DR t 9+EP塗り
お	CLGS GB-P t 9+EP塗り
お2	CLGS GB-P t 9 +EP塗り
か	CLGS GB-D t 9
き	CLGS GB-D t 9+EP塗り
く	モルタル塗り EP塗り
け	
こ	
さ	
し	
す	
せ	
そ	
た	
て	
と	
な	
に	
ぬ	
ね	
の	
ほ	
へ	
ひ	
ふ	
ぶ	
ぼ	
ぱ	
7	防水形複層塗材E
1	か-鋼板現し

0 2 多元研東3号館【解体】2階天井伏図

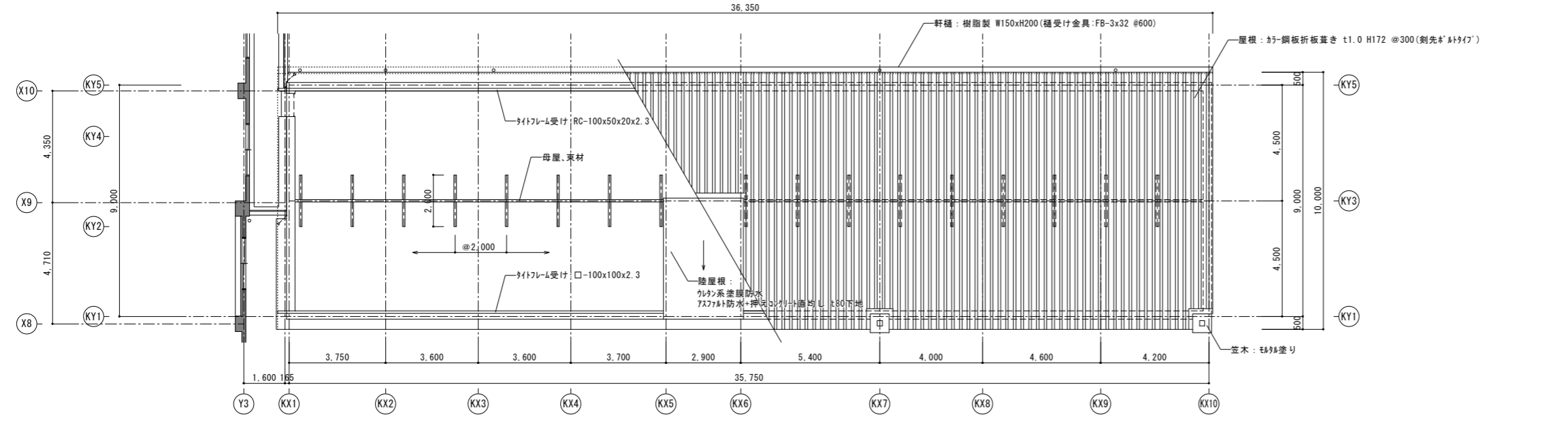
A1:1/100  
A3:1/200



記号	解体・撤去・改修内容
あ	
い	
う	
え	
お	
か	
き	
く	
け	
こ	
さ	
し	
す	
せ	
そ	
た	
て	
と	
な	
に	
ぬ	
ね	
の	
ほ	
へ	
ひ	
ふ	
ぶ	
ぼ	
ぱ	

0 3 多元研東3号館【解体】屋根伏図

A1:1/100  
A3:1/200

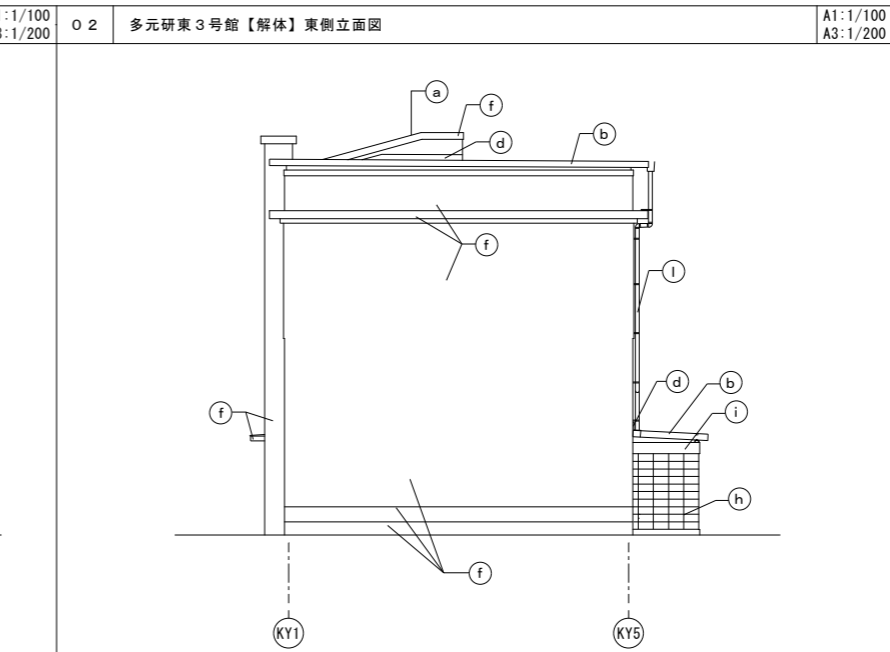
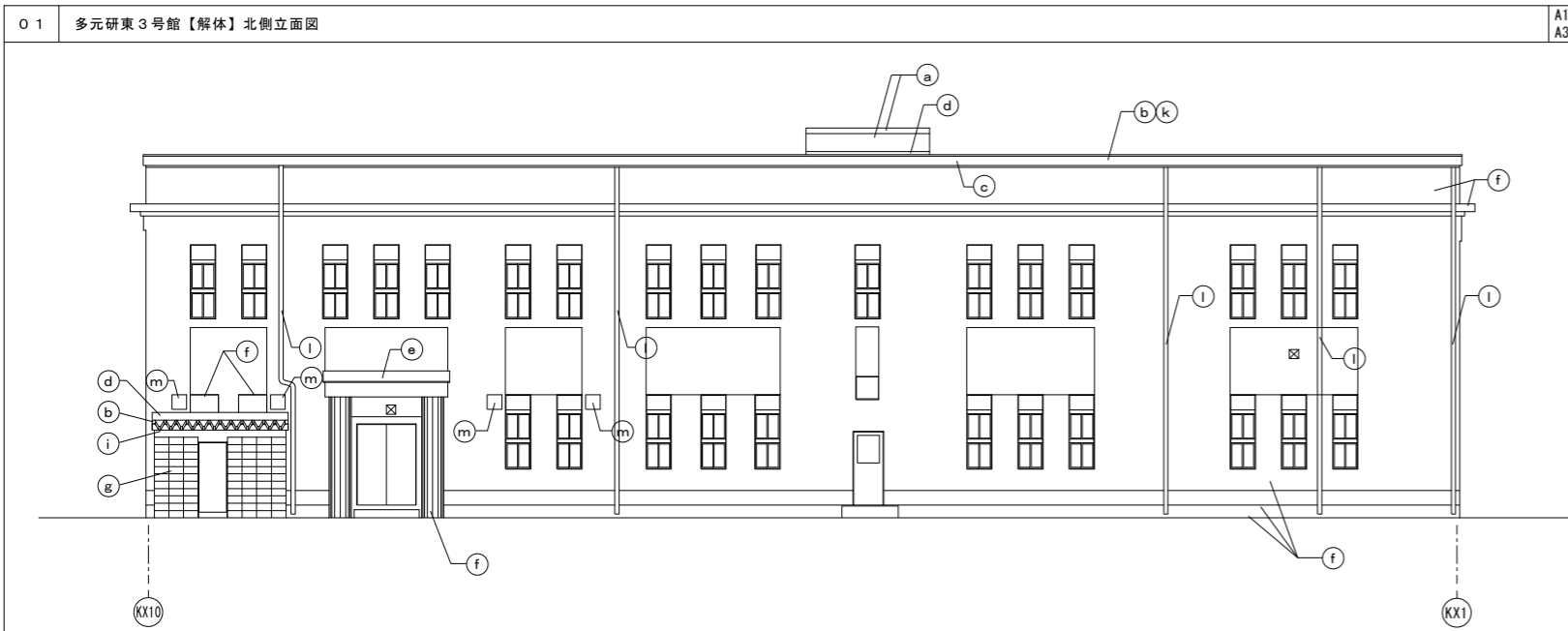


記号	解体・撤去・改修内容
あ	
い	
う	
え	
お	
か	
き	
く	
け	
こ	
さ	
し	
す	
せ	
そ	
た	
て	
と	
な	
に	
ぬ	
ね	
の	
ほ	
へ	
ひ	
ふ	
ぶ	
ぼ	
ぱ	

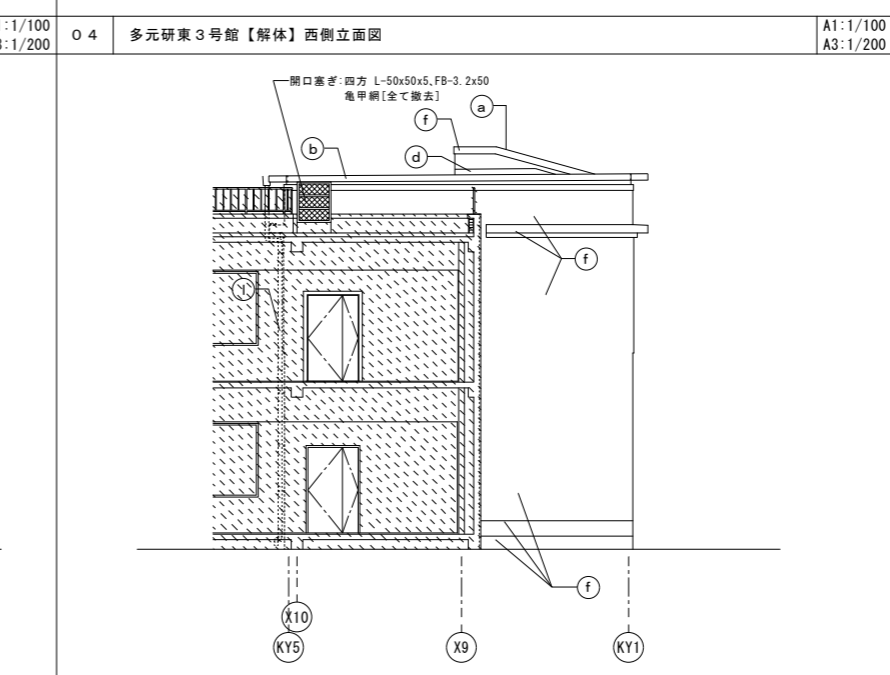
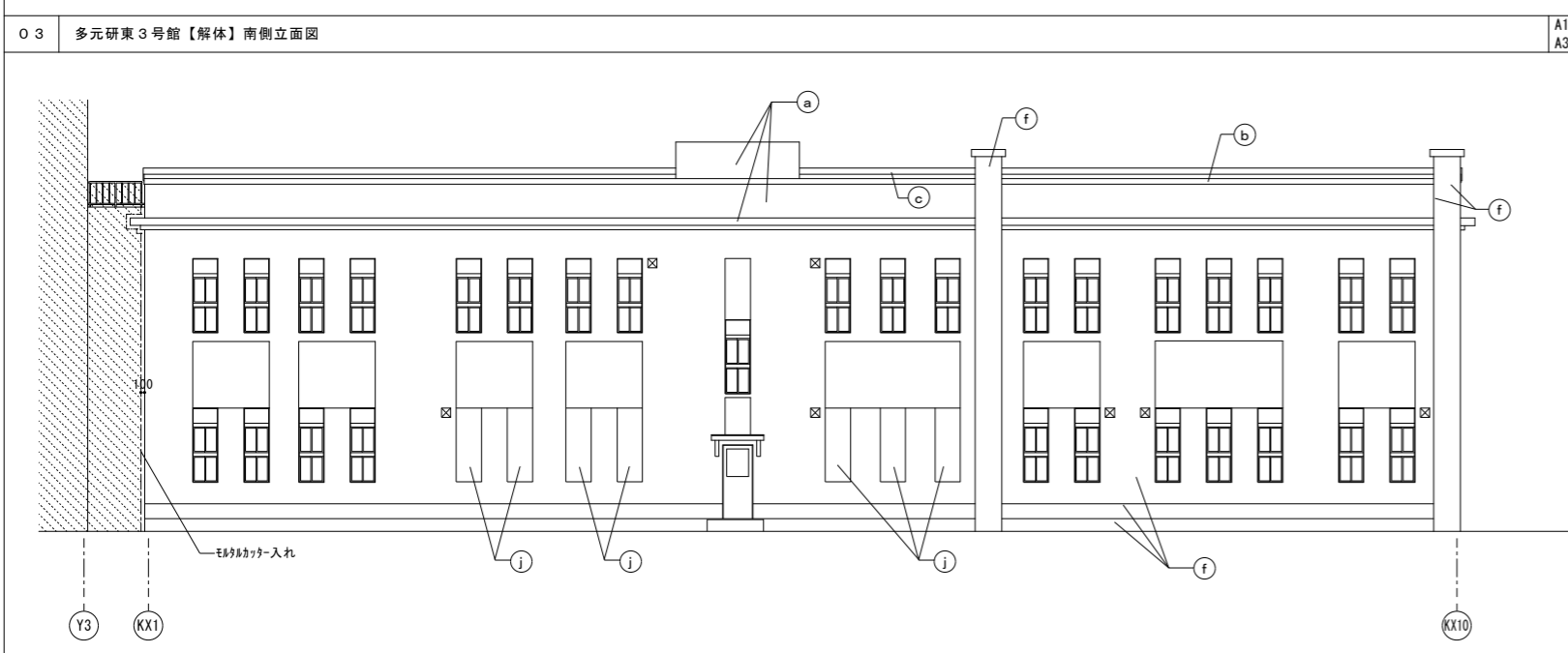
特記事項  
1. 特記以外は全て解体・撤去する

アスベスト含有建材を示す (特記なき場合い<sup>※</sup> A3)

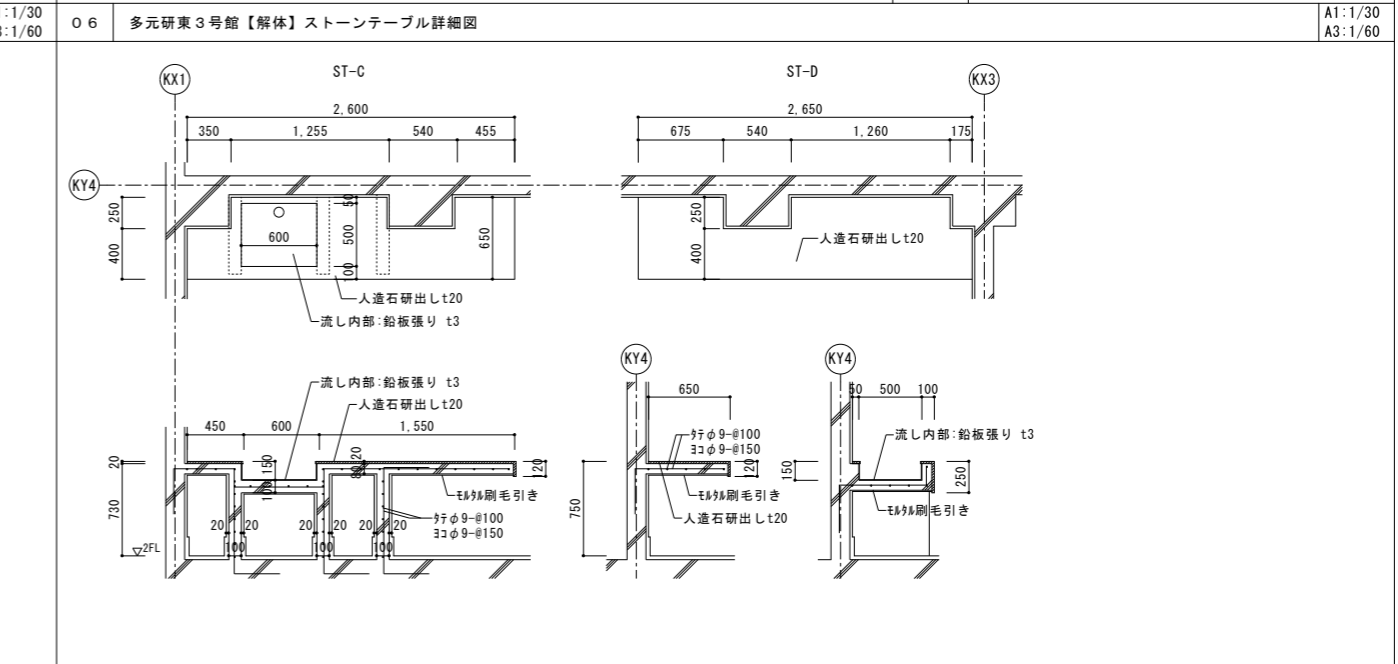
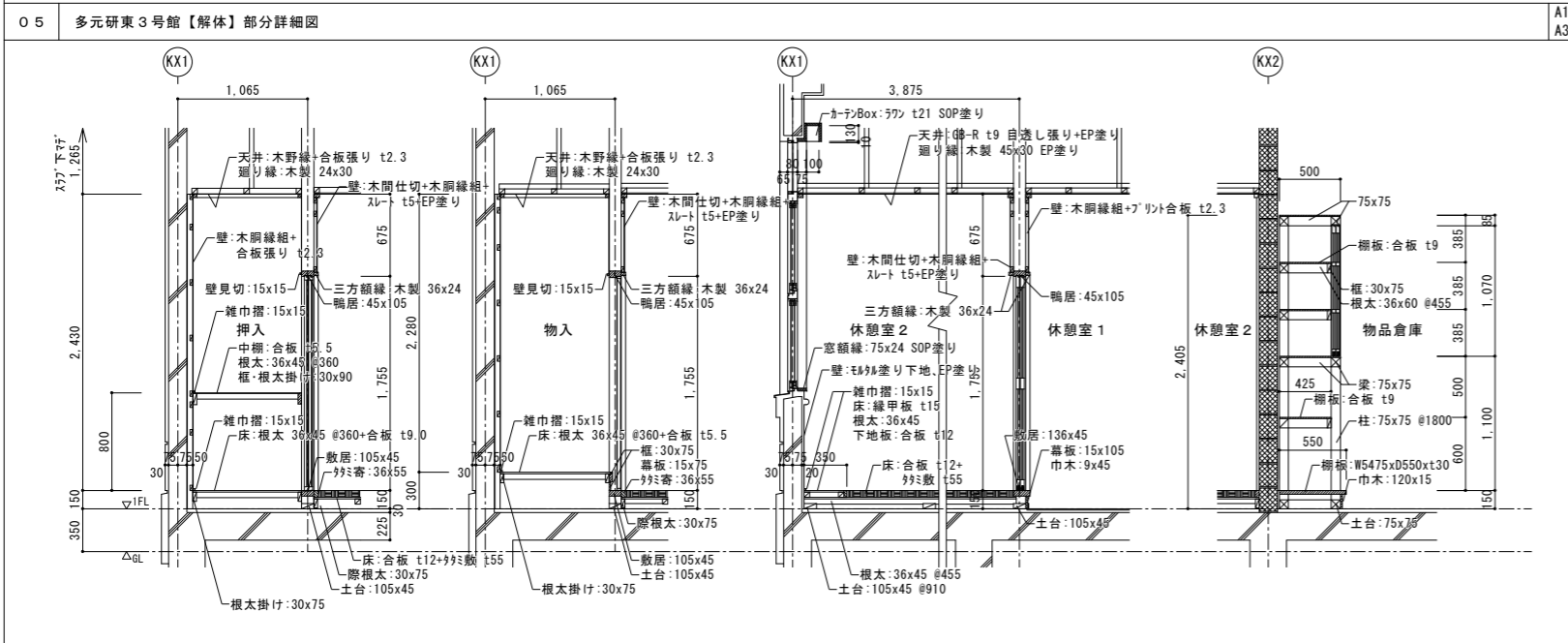
設計名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務	工事名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他工事	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	図面番号 A-077
図面名称 多元研東3号館【解体】屋根伏図、天井伏図	2024年度	図面番号 A-077	図面番号 A-077
設計者 SOWA 相和技術研究所 1級建築士 東284436号 赤沼 直幸	設計者 SOWA 相和技術研究所 1級建築士 東284436号 赤沼 直幸	図面番号 A-077	図面番号 A-077
東北大学 施設部	木村 栄 戸大 山石 谷高 橋成 田	一級建築士 登録番号 第 323346号 大山 直人	通し番号 089/107



記号	解体・撤去内容
(a)	モルタル下地のタタキ系塗膜防水
(b)	ガラ鋼板折板葺き t1.2 H172 #300(剣先形) #1947)
(c)	面戸 ガラ鋼板 t0.35
(d)	水切り鉄板 t0.35
(e)	均しモルタル+木毛タタキ板 t20+ガラ鉄板葺き t0.35
(f)	モルタル塗+防水形複層塗材E
(g)	コンクリートブロック t100下地 モルタル塗り+防水形複層塗材E
(h)	コンクリートブロック t100 化粧積み+防水複層塗材E
(i)	コンクリート打放し+防水形複層塗材E
(j)	FK t6 防水形複層塗材E
(k)	樹脂製軒樋 W150xH200 樋受金具 FB-3x32 #600
(l)	SUS製軒樋 φ100 支持金物 #1200
(m)	ガラ鉄板 t0.4 開口塞ぎ 400x400

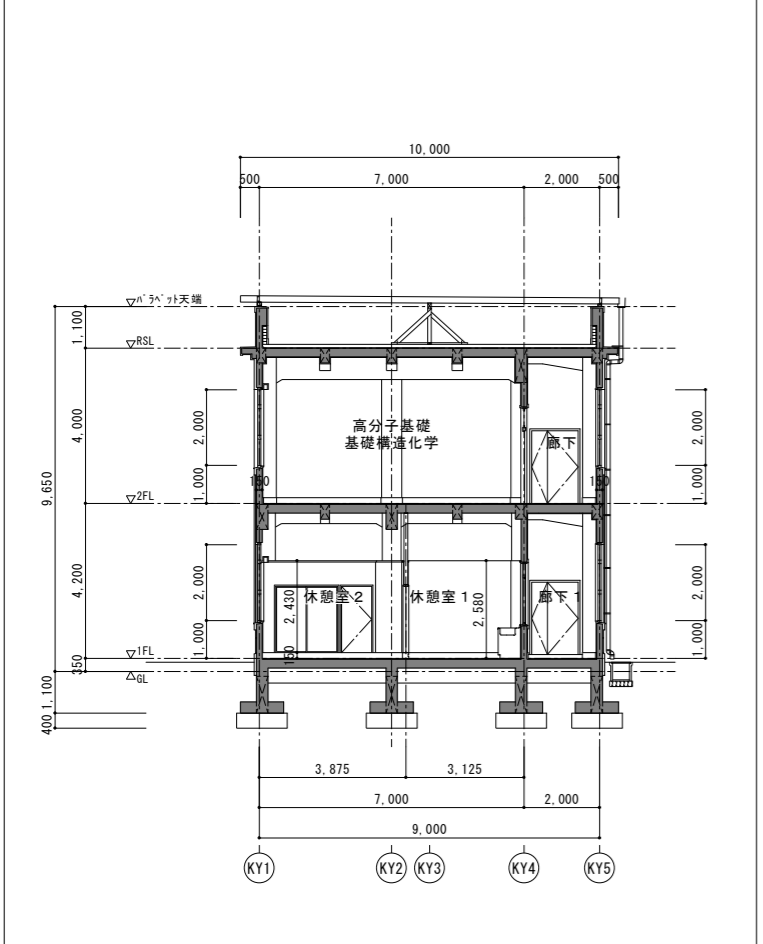


解体・撤去しない範囲を示す

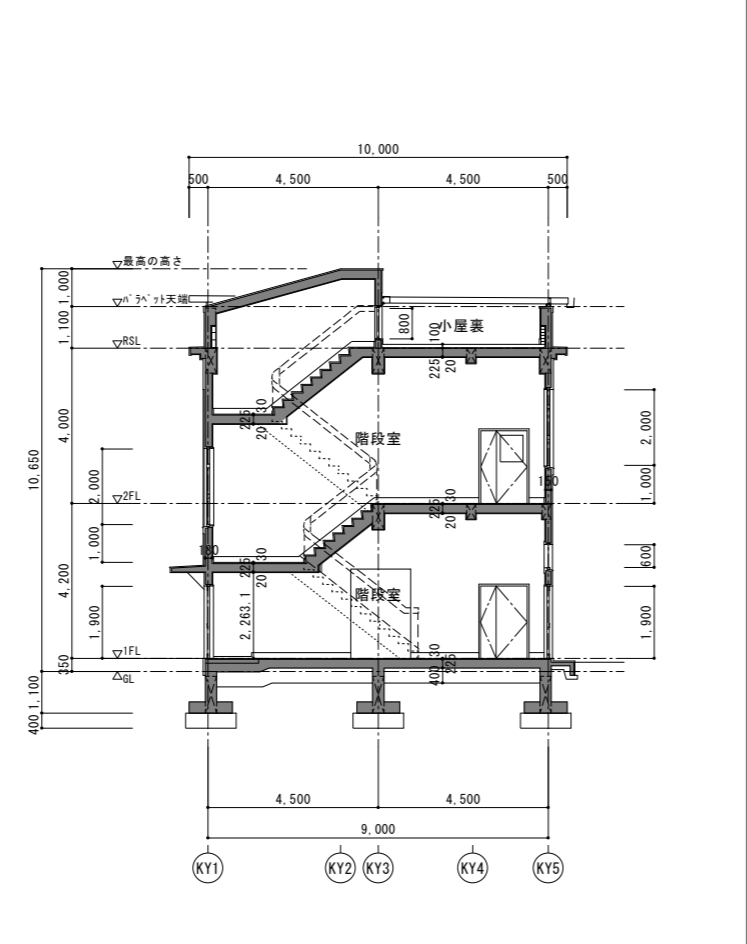


<p>特記事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>特記以外は全て解体・撤去する</li> <li>木野線:45x40 #455, 45x40 #910, 吊木 45x40 #910</li> <li>木脚線:75 45x45 #910, 31 24x45 #455</li> </ol>	<p>設計名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務</p> <p>図面名称 多元研東3号館【解体】立面図・部分詳細図</p> <p>縮尺 年月 設計番号 図面番号</p> <p>2024年度</p> <p>設計者/承認者: 相和技術研究所 (SOWA)</p>	<p>工事名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他工事</p> <p>図面名称 多元研東3号館【解体】立面図・部分詳細図</p> <p>2024年度</p> <p>東北大学 施設部</p>	<p>縮尺 A1:1/30-100 A3:1/60-200</p> <p>図面番号 A-078</p>	
	<p>1級建築士 第323346号</p> <p>大山直人</p>	<p>1級建築士 第284436号 森田 眞希</p>	<p>部長 木村 次長 戸大 課長 山石 課長補佐 谷高 係長 橋成 担当 田</p>	<p>通し番号 080/107</p>

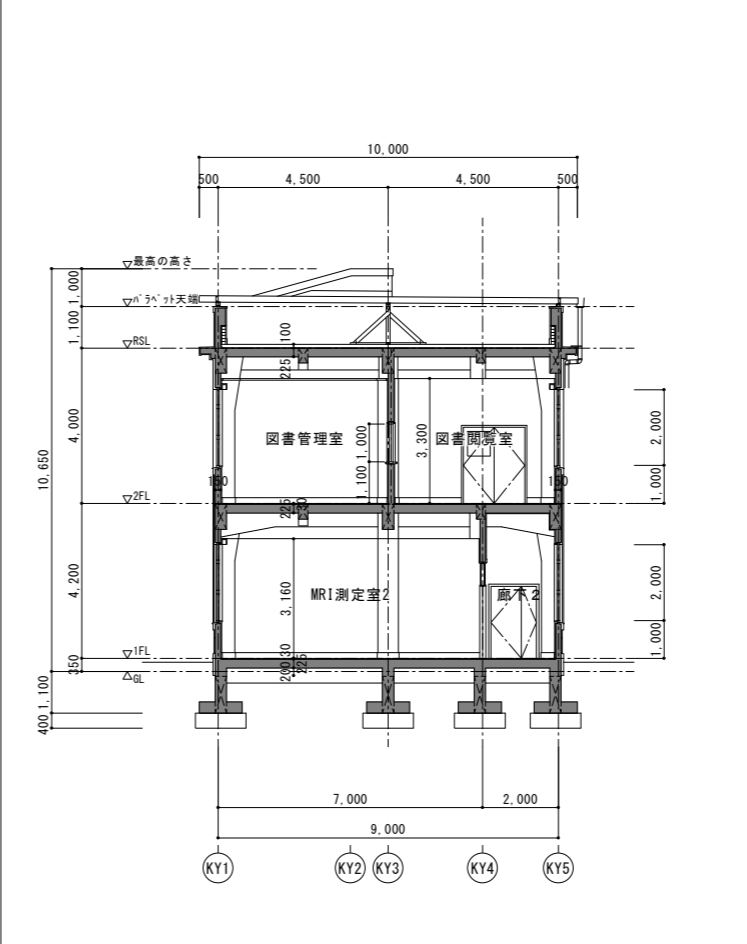
01 多元研東3号館【解体】断面図1 A1:1/100 A3:1/200



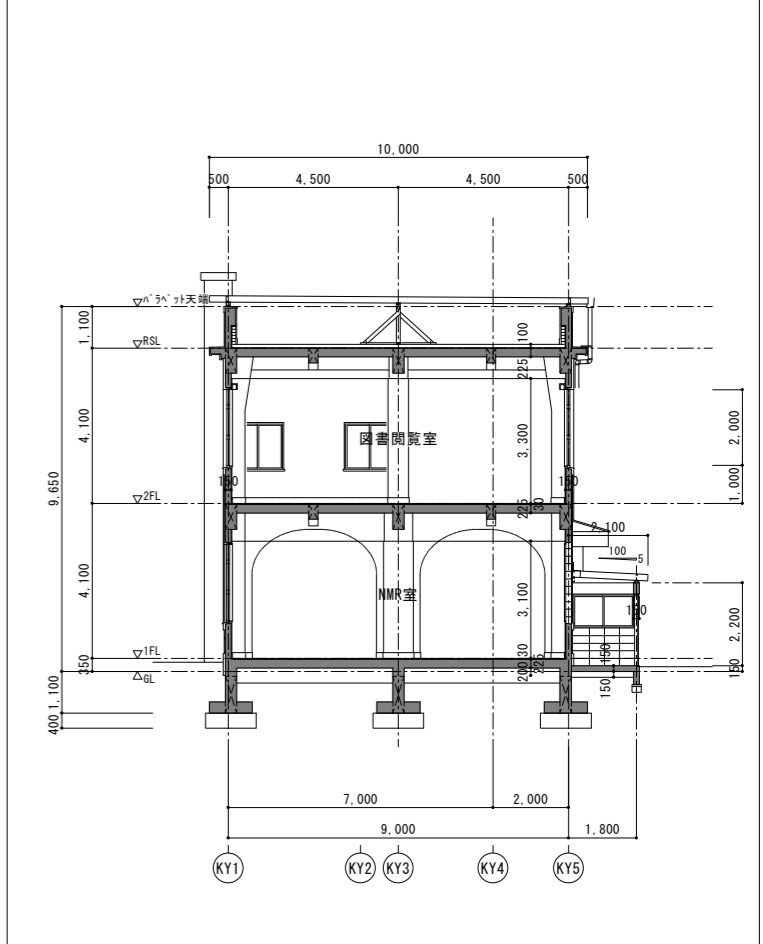
02 多元研東3号館【解体】断面図2 A1:1/100 A3:1/200



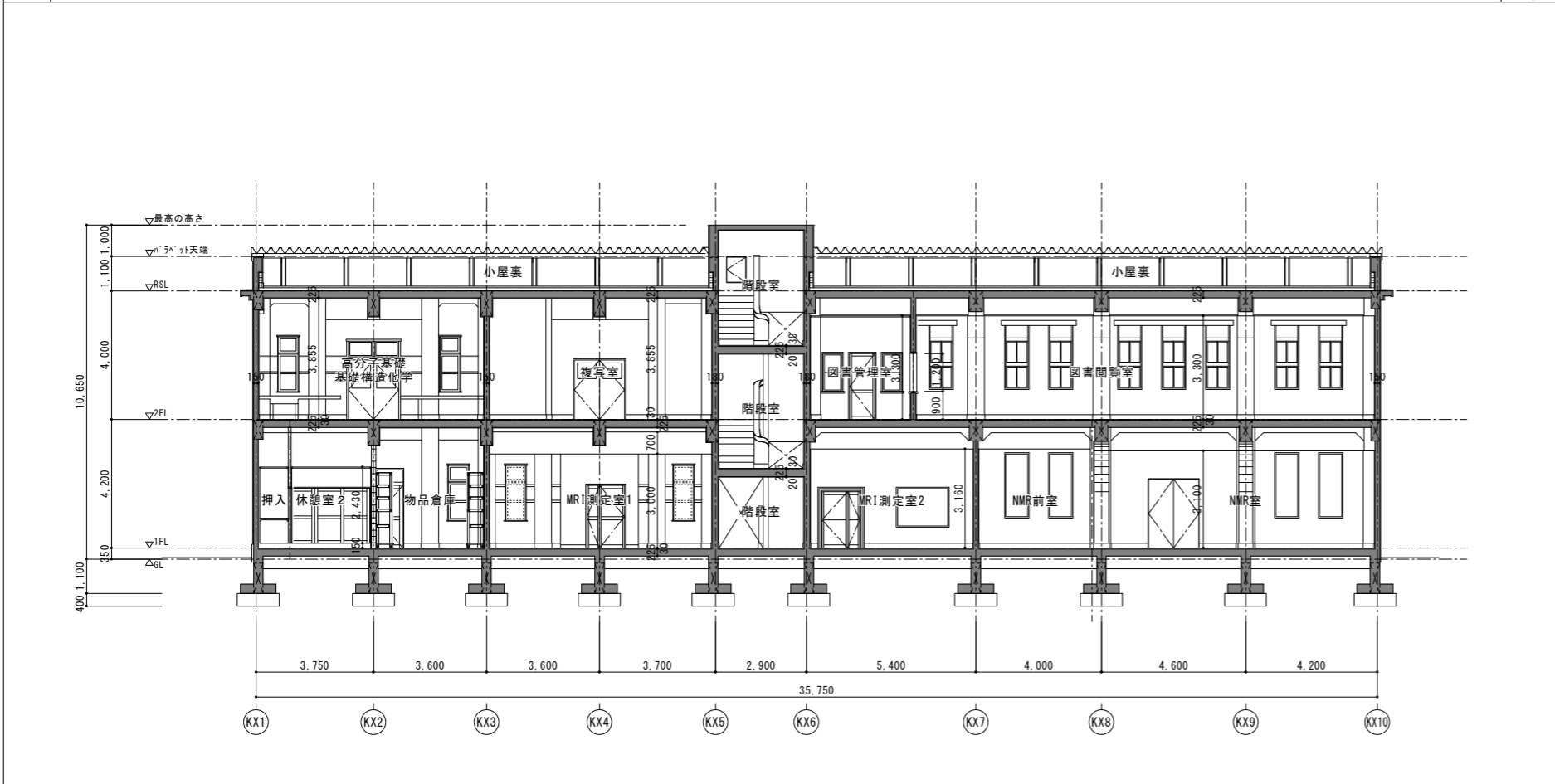
03 多元研東3号館【解体】断面図3 A1:1/100 A3:1/200



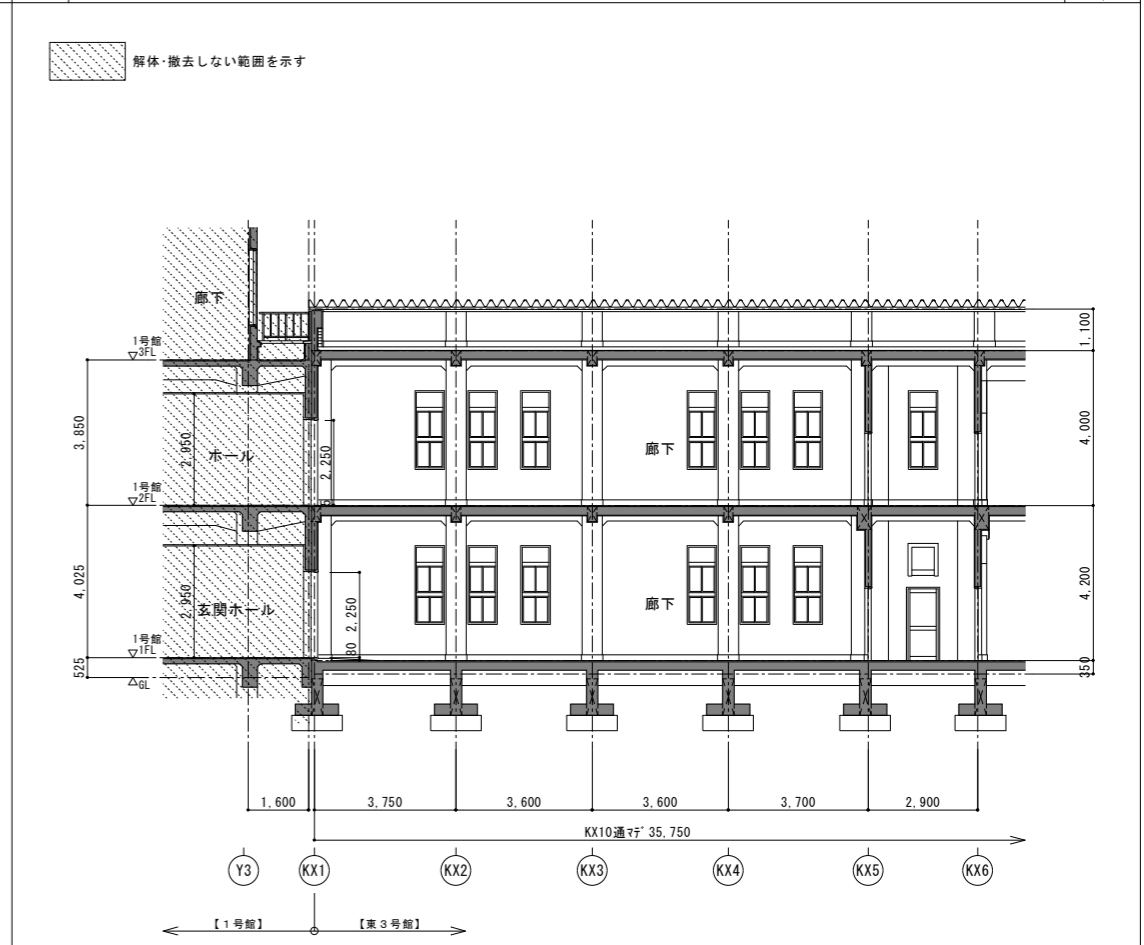
04 多元研東3号館【解体】断面図4 A1:1/100 A3:1/200



05 多元研東3号館【解体】断面図5 A1:1/100 A3:1/200



06 多元研東3号館【解体】断面図5 A1:1/100 A3:1/200



特記事項  
1. 特記以外は全て解体・撤去する

設計名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務		工事名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他工事		縮尺 A1:1/100 A3:1/200	図面番号 A-079
図面名称 多元研東3号館【解体】断面図		2024年度		図面名称 多元研東3号館【解体】断面図	図面番号 081/107
縮尺	年月	設計番号	図面番号	部長 木村 栄	次長 戸大 山
承認/原研 蓋章	設計/原研 蓋章	監製/原研 蓋章	監製/原研 蓋章	課長 石谷 高	課長補佐 橋 成
SOWA 相和技術研究所 1級建築士第284436号 赤沼 直幸		東北大学 施設部		一級建築士 登録番号 第323346号 大山 直人	